京城日報
夕刊 十一月二十二日（日）
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

總督府官製人蔘エキス 精蔘 元賣捌所 寶生堂

支那は抑へられ日本萬歳の光景

丁度十月の理事會の反對 二十一日の公開理事會

【パリ廿一日發電】廿一日の公開會議は日本側から支那調査委員派遣案が提案され、各國代表は豫定通り原則として日本案贊成の演説をやつたが、其の光景は日支事件始つて以來始めて日本側萬歳の印象を與へた、丁度十月の理事會議で米國のオブザーヴア參加問題に日本だけ仲間はづれとなつた時と正反對の光景だ、支那側は今朝までまだ規約第十五條に訴へると騷いでゐたが、ブリアン議長、ドーズ大使、ドラモンド事務總長等にそんな態度は破壞的で駄目だと抑へつけられた

英國外相 再びパリに

【パリ廿一日發電】理事會出席中重要政務處理のためロンドンに一旦歸還した英外相サイモン氏は本日午前十一時十五分再びパリに來着した

一兩日中には見當がつくだらう

極めて細心に取扱つた理事會 理事會後 芳澤代表語る

【パリ廿一日發至急報】理事會散會後芳澤代表は左の如く語る
支那側は案外おとなしかつた、又日支双方があれ程握りやうとは全く豫測しなかつた、何しろ今日の案はまだ扱ひ方で壞れるやうな懸念があるものだから理事會全部も要心に要心して壞さぬやう大切に扱つたことがありありく見えた、今日のところは對峙のやうなもので明後日あたりになればどうにか見當がつくだらう、案の詳細な點についてはまだ大分意見の開きがあることは事實だ

委員の人選

偏せぬ公平な人 提案者日本の希望

【東京電報】廿一日の聯盟理事會は日本の提案の支那調査委員派遣案を採擇したが、右委員の人選については左の趣旨において公平なるべきことを要求し一切をブリアン氏にゆだね、積極的に指名はせぬ模樣である
支那調査員の派遣は今回の日支紛爭事件を離れても必要と認められてゐたものであるから調査員は世界がその報告に信を置き得べき權威ある軍人、政治家、法律家、實業家等によつて組織されねばならぬ、而して日本は右委員又はその報告が日支直接交渉に關し又は日本軍の軍事行動に更角の批判をなさざることを嚴重要求するものであるが、然かも猶ほその報告が故意に日本又は支那の利益に偏してゐるとの推測を抱かしむる如きことなきよう調査員は公平な人物を擧げねばならぬ、從つて東京又は北平駐在の各國使臣を任命することは進んで贊成し得ないと言ふにある

共同調査の目的

提案につき 外務當局談

【東京電報】廿一日の聯盟公開理事會は日本側提案を採擇して一旦閉幕し、廿二日再開の公開會議で正式決定をなす模樣であるが、右に關し外務當局は語る
日本が調査委員派遣を提議した眞意はこれに依つて華府會議當時ブリアン氏が『支那とは何ぞや』と言ふ質問を出したがそれに對する回答をそれ等の人々自身の手で出させやうといふのである、日本側としては聯盟が支那の無狀を視察して日本の態度を是認して與れるとを望むがそれのみではなく現在の支那政治家が如何なる者なるかを知悉することを要求する例へば今年の長江筋の大洪水の如きは中央政府の苛斂誅求と森林濫伐のためにかゝる慘狀を來したものなることを視察することを要求する、これが結局支那四億の民のため新組織を作すものであると信ずる只調査の結果が支那共同管理論の前提となることは日本の反對するところである

朝鮮農民の―保護を強く言明

奉天省首腦の兩氏

奉天廿二日發特電 金乙漢特派員

遼寧省の政權代行をしてゐた奉天地方維持委員會では、この度獨立政府の形をとる事になり、省名も去る二十日より奉天省と改め實力發揮の爲め目下積極的活動中であるが、奉天省主席袁金鎧氏及び奉天市長常欣伯氏は往訪の記者に對し東北政權の今後に就き廿一日午後左の如き抱負を述べた
『我々の理想は如何にせば東三省を萬人の住み好い樂園にするかにあつて、米國合衆國の樣に一つの住み好い合衆國を建設せんとするものである、されば支那人は勿論蒙古人でも內地人でも朝鮮人でもまた白系露人でも皆平等に樂しく暮す事が出來るであらう、なほ予は支那本土よりはなれてあくまで獨立的政治を行はんとするもので目下新憲法を起草中で脫稿せば直ちに發布をみるであらう』
尚ほ兩氏は滿洲にある朝鮮農民に就ては今後斷じて保護すべき事を重ねて強く言明した

蒙つた同胞の被害

【奉天廿二日發電】奉天總領事館が十一月二十日までに調査したところに依れば今回の事件で支那兵のために蒙つた同胞の被害左の如し
支那兵に殺害されたもの百六十、負傷させられたもの百二十八、行方不明となれるもの百九十、更に滿鐵沿線に避難し來れるもの十一月十五日現在五千二百五十三名で、これ等は總て農作物は掠奪され、家は燒かれ、或は家財を奪はれ、復歸の見込みなきもので我總領事館では關東軍、朝鮮總督府と協力してこれが救濟に當つてゐる

支那に受諾させる方式の發見が急務

理事會今後の問題

【パリ廿一日發電】理事會は日本の提案に對する各理事の贊成で撤兵問題や期限等に一切ふれず解決の途に進み入つた譯で今後は決議案の起草に全力を傾注するのだが、支那側は撤兵行爲中止を決議しようと頻りに策動してゐるが成功しない模樣である、調査委員會任務の點は矢張り全員一致を要するので支那側に受諾させるような形の發見が必要で相當苦心を要するものと見らる、而して一般問題となる調査委員人選方法は三案あつて第一案は議長一任、第二案は議長その他の理事との協議選定、第三案は理事會開會中に選定する方針である

內相首相を訪問 首相の決意を促す

政友會に交渉開始の筈

【東京電報】安達內相は二十一日夜既報の如き聲明書を發表したる後深夜までその周圍と協議を遂げ二十二日午前中櫻內商相はじめ多數の訪問者と協議を重ねた後、午後一時木挽町込の私邸に若槻首相を訪問し、聲明書を發表するに至つた經過と自己の決意とを詳細に說明し大局者出發前における首相に求めたる滿蒙その他に關し首相の意向を確かめたる上、その決心を促し、模樣によつては政友會側に正式交渉を切出す下地でその時日についても意見交換を行ふものと見らる

蔣の進出は聯盟への威嚇

張學良戰備に汲々 政友會代議士 兒玉右二氏視察談

先月末より約一ヶ月間滿洲各地を視察旅行中であつた政友會代議士兒玉右二氏は今廿二日午前九時四十分京城着列車で北上より入城、直に備前屋に投じたが往訪の記者に語る
◇今回の旅行の目的が戰地を詳く視察することであつたから大興を除く外大抵の激戰地に行き既々戰線の直ぐ近くまで出てみた皇軍兵士の決死の勇は言語に絶するばかりで如何に彼等が在滿同胞の迫害に憤激したかが判る
◇馬占山は全くの潰滅でその恢復は望めない、ハルビンから特別區行政長官の張景惠が哈爾濱市令の丁超と共にチチハルに出發し治安維持會を飛び越えていきなり新政府を組織、獨立宣言をなし張學良の政權及び國民政府と完全に關係を絶つことになつたが、その成行は頗る注目されてゐる
◇錦州政府は頑林ばかり殘し軍政部の補助機關が學良の任命したもので然かも政令を遂行せず密かに學良と通ずるが如き有樣であるから頗る心細いものである、奉天の治安維持に任ずる吉林省は黑龍江軍の敗退等のため平靜を保てゐるが、閻島方面の關係もある事だから十分に關心を持てみなくてはならない
◇張學良は切りに錦州に兵力を集中しつゝあるが、馬占山敗退で落膽してゐるだらう、然し蔣介石を挿回し日本に必ず復讐する意を圖してゐるから不日遼河附近で皇軍との衝突があるやうに思へる、然し我が軍は決して攻勢に出て居らぬ
◇蔣介石が自ら滿洲に進出すると大膽宣傳してゐるのは國際聯盟に對する威嚇で、支那一流の宣傳トリツクで何時も作らるその宣傳には惑はされない
なほ氏は今明日滯城、府內巡歷の上、明後廿四日午前十時京城發歸京する

內相投石の波紋

協力內閣運動 公然策動を開始

直に政友會に交渉 安達內相腹心の策士と協議

【東京電報】聯立內閣論を率直に表明した安達內相は今後とるべき手段としては一切隱微の中に策動するが如き態度を避け公然政友會と交渉を重ねる事に決定し、二十一日は深更まで腹心の私邸で中野、山道兩氏等とその實行方法を協議したが、大體一兩日中に政友會の領袖ある人と會見しその意向を打診し次方針の實行をはかる事に決した

首相翰長招致 安定策を協議

【東京電報】若槻首相は廿二日午前十時十分首相官邸に川崎翰長を招致し安達內相の聲明書發表問題を中心に政局安定策について協議を遂げた

意外な態度に閣僚も狼狽 個々に善後策協議

【東京電報】安達內相の聯立內閣論に對し町田、小泉、櫻內、渡邊、田中の各閣僚の意見はあくまで若槻首相を押し立て現狀のまゝ來議會に臨むことに方針を一決し、安達內相が果して如何なる態度を保持してゐるかを確かめるため閣僚を代表し櫻內商相が二十一日の閣議に先立つて會見意見を交換することになつてゐたが、內相の閣議出席が非常に遲れた上に散會後は特に周圍に會見する機會がなかつたので、二十二日午前內相を

與黨內の贊否兩論の對立 早くも動搖の兆

【東京電報】安達內相の國民內閣論に對しては安達直系を以て自任する中野正剛氏一派の少壯議員は勿論、更に結城、永井、山道の諸氏連に從來反對派と目されたる富田幸次郎等の首腦部までも內相を支持して運動を開始せんとするに至りたるに對し、黨內の一部では若槻首相の食言は別として總理格たる安達內相が今更斯かる聲明を發し聯立內閣を企圖するに至りたるは聖服出來ぬと反對意向を有し、黨內にても漸く動搖を來し早くも贊否兩論の對立を見んとし與黨としても一歩誤れば統制上重大危機を招く懼れあり、且國民內閣の實現性は尚疑視されてゐる

新味を加へたい 櫻內商相の質問に 安達內相心境を語る

【東京電報】現狀維持五閣僚の中心と見られる櫻內商相は二十二日午前安達內相を腹心の私邸に訪問二十一日夜發表された聲明書の意味を質した、これに對し內相は自分は聲明書にもある如く『と心境を持つてゐる、即ち現下の場合政策を基礎とした強い協力內閣の出來ることが一番よいと思ふ、たゞ政友會がこれを拒絕すれば現狀維持で行き、更にこれが行詰まつて如何ともすることが出來なければ何等かの方法で內閣に新味（改造）を加へて行く方がよいと考へてゐる』と說明した上で逆に內相より商相に對し『所謂五閣僚の申合せは何を意味するものか』と反問したに對し、商相は『強い協力內閣が出來れば一番結構であるが、出來なければ現狀維持で行きたいとおもふ、五閣僚の申合せの如き絕對にない』この話は若槻首相も知つてゐる筈だと答へ今後は出來るだけ意思の疏通をはかつて時局に善處するとに意見の一致を見て商相は辭去した

うつかりと乘出せぬ

政友會は絕對反對

【東京電報】安達內相の國民內閣提唱は政友會側にも相當衝動を與へたが、犬養總裁初め黨の中心勢力はこれに絕對反對の意向を有し左の如き見解を持つてゐる
民政黨が聯立內閣を提唱することは既に外交財政共に極度の行詰りを來し現狀を維持することが困難となつたゝめ舉國一致の美名の下に自黨の立場を有利ならしめんとの策謀と見る外ない、今日の難局打開には現內閣と全く政策を異にする在野黨が代らねば何等の効果はない、假令犬養總裁が總理となつても常に民政黨二百七十名の力に限せられ自黨の政策を實現すること能はず、最後の土壇場ではやはり政友會の無能を天下に暴露し內閣は崩潰して移籠內閣は民政黨に奪はれ、遂に我黨の手に於て總選擧も出來ず永久に民政黨大多數の前に自ら黨の潰滅をかこつ外なきに至らず、此の際政友會は飽くまで時局の推移を靜觀し國家の爭きに任せねばならぬと稱し一路單獨內閣論で進んでゐるが、內部には聯立內閣を主張する向きもあり、今後の狀勢によつては政友會內部にも相當の混亂は免れずと見られてゐる

若槻首相 決心を披瀝

單獨內閣で乘切る 頼母木總務を招致して

【東京電報】若槻首相は二十一日午後一時頼母木總務を招致し內外の情勢に鑑み極力全責任を盡し既定方針の下に邁進し局打開に當る意向である（首相談）と黨內部で乘切るべき決心を披瀝した

政友應ぜずば單獨內閣で邁進

重大決意の安達內相

【東京電報】安達內相は目下の重大時局に鑑み政、民兩黨を基礎とする國民內閣の大旗を押立てたが、これについては若槻首相自身の意思に從つて爲したものと言はれ、隨つて西公初め元老、重臣方面とも諒め或る種の諒解あるものとして中野正剛氏等の內相直系急進派は直ちに政友會に向け交渉に入らんとする意向である、しかして若し政友會が內部的事情からこれに應ぜずんばこれを否て、單獨內閣を以て進む方針なるがその際には現內閣の改造を斷行せんとの肚であり、何れにせよ安達內相は局面打開のため重大決意を以て立つた譯である

井上藏相西下 關西銀行大會に

【東京電報】井上藏相は二十五日關西銀行大會に臨むため二十三日大阪に向け出發する

龍山金組長 望月氏を推く

龍山金融組合では二十一日午後一時から總會を開き組合長の改選を行つたが、相當ひさしきにわたり秋山賢次氏の强敵として元町二南美一氏が組合長の椅子をねらつて抗爭し兩派鎬をけづつて抗爭し南氏は當日まで六百の組合員中四百の委任狀をあつめて總會に乘込み秋山派に相對したので秋山派も頑張り茲に總會は一大波瀾を演出して議事進行を許さず、結局兩派とも手を引き白紙の立場にある十名の詮衡委員を定め公正な立場における組合長を選任することになり、結局十字病院長望月慶爾氏を推くことに同氏大多數で可決し組合長爭奪戰の幕を閉ぢた

蔣介石愈よ北平に乘出

總司令部を北平に移して軍事を指揮

【北平廿一日發電】支那側の報道に依れば蔣介石は二十五日南京發來平し張學良と對日作戰協議の筈で同時に陸海空軍總司令部を北平に移し軍事指揮を統一し各軍は直ちに北上開始の筈

安東の馬賊 追拂らはる

安東警察署の一隊に

【安東縣特電】從文館の一味を討伐すべく出動中であつた安東警察署の一隊は味方に二十五倍する敵を擊退して廿二日安東に引揚げた

明年度 失業公債 四千百廿萬圓

【東京電報】廿一日閣議の決定した明年度失業公債發行額一般會計の分左の如し
內務省 三千六百五十萬圓（樺太廳管內百五十萬圓を含む）
農林省 四百五十萬圓
計 四千二百萬圓

人

◇池田清氏（警務局長） 信川鑑賞所落成式、沙里院道立醫院開院式參列のため今廿二日午前九時五分京城驛發北行
◇中島哉氏（國際觀光協會長） 廿二日菊池謙讓氏同道本社來訪
◇徐內剛氏（大邱商議會長） 廿二日入城不知火旅館へ
◇安村直矢氏（大阪中山太陽堂總理顧問） 今日入城浦尾旅館へ

神宮參拜

（二十一日）總數六六四人內譯內地人五一二人▲朝鮮人一二八人▲支那人二人▲歐米人二人▲團體神宮早起會四九人▲京城府專賣局部一二八人▲慶南統營下南公立普通學校五一人▲同高商一二六人▲京城法學專門學校二一人▲同商業學校三〇人▲同高工業道部三〇人▲水原高農二二人▲昨年度總數三五九八人

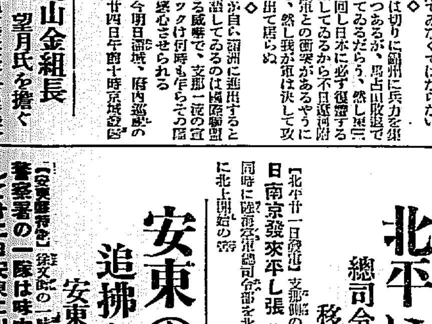
あすの天氣（23）

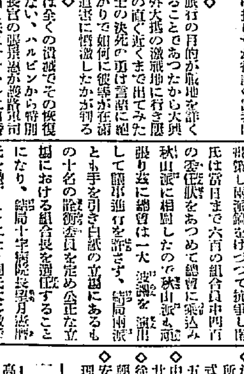
高氣壓は朝鮮及支那に擴がり、その勢は弱い、滿洲北部の氣壓は低い、全鮮一般に御穩であるが明日は稍や不定である

豫報	曇一時晴
昨日最低	零下〇・一度
今日正午	一〇・一度

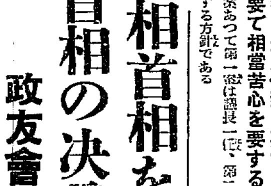
『茂平次兇狀』四面にあり

本日夕刊八頁



肉か靈か・人生の波瀾
天と妻を圍る一株の悲劇
飯島博士の實話發表
▼女學生の月經と學業成績
某高女三年以上の生徒五三四人に就いての調査發表
▼戀愛リーグ戰後記
美人薄命か寄しき佳人の運命線は語る……
曲線躍る美容體の秘訣公開
三笑ふ日の主防健康法を モダンステッキ拔法
◀治療と豫防▶
何が彼れを變態性慾にしたか ▼ヨリヲなへ娘が鉛毒に罹る ▼何故も泣く子供の夜泣き ▼喘息には「動かす」の極意 ▼冷え性の女にキモ料理 ▼病の素人診斷 ▼急性關節炎 ▼男は膝女は腕 ▼肺炎の應急手當 ▼亂視の話 ▼何故毒の効用
若い男女 性愛愛雜相
ゾクゾクする人肉の裁き 神が與へた神秘境・病氣や食慾一本能の千變萬化エロ氣には性参る現代醫學の處女鑑定法・未婚婦人の貞操を試驗台に載せた山田博士が戀の研究
◉躍る榮養劑の近代色 川手學士
新發明！創術療火花を散らす宣傳と其効果
◉避姙の絕對的安全策 小倉博士
拙劣なる方法の改良と適確なる手段の發表
◉淋病が必ず根治する法 朝岡博士
果して治るか治らぬかこの治驗の實例に見よ
◉肺病者の新食養法
藥劑の嚴正なる批判と適確なる新食養法の秘訣を小田博士が發表
◉動脈硬化の獨り診斷
血壓ばかり測るな田中博士の實驗
◉こしげの家庭療法
婦人の方が誤り易き挿入藥と洗滌に對する保坂博士の正しき指導
◉自殺者のグロ味
他殺のやうに思はせた自殺者の鑑定實例を安永學士が發表
他殺と思はせた自殺者の奧例 友永學士
文明の悲劇を語る SSO生
術生問答
は ややる心靈術の眞相 大橋博士
切らずに治る痔の療法 小田博士
氣になる心臟病の容體 山岡學士
腎臟病と其最新療法 宮田博士
便で判る子供の病氣 小原博士
健康線と紫外線療法 河合博士
性障害の手紙な療法 長濱博士
慢性皮膚病の種々相 竹内博士
肺尖浸潤・脫毛と毛生藥の處方・月經時の下腹部痛・痔炎の手當・性的疾患の根本療法・子宮異常・若禿症

科學が裁く 赤裸々な人肉の市
通俗醫學 十二月號 35セン
◀各書店に販賣▶
發行所 東京市小石川區水道町九二 日本通俗醫學社 大阪市西區立賣堀南通一丁目

慢性胃腸病 慢性下痢症 に 百發百中
快腸 胃腸病に タイトニ キマッタ
斷呼として服用せられよ
淋病 絕對効力 飛放れたキヽメにキット驚く
十日藥
本舗 大阪 淀屋橋 田春日堂

新案特許 久本式 ペリツク（添毛）

頭髮に惱む人への福音 自然の毛髮にも優る新發賣品
ウエーブ ヌケ毛 コテ切レ毛 病後ウスレ毛 産後ウスレ毛 等
此の他種々の添毛を作製してみますから御相談下さい
（先づカタログを御覽下さい）
大阪市港區市岡警察前 久本義毛研究所 電話西一九九〇番

洋服特價提供 空前低價
地方御注文は身長、胴廻及び年齡御一報の上、送料卅八錢添付せられたし 代金引換郵便にて發送す（御郵はハガキにて御申越次第送る）
黒サーヂ 紺サーヂ 黒セル セビロ 三ツ揃 アルパカ裏 A拾圓 B拾五圓 ● 黒サーヂ 黒セル 背廣上下 A八圓 B八圓
黒メルトン 黒、茶、紺 オーバー A拾圓 B拾貳圓 ● 同背廣上下 A八圓
チテン裏 サテン裏 アルパカ裏 モーニング 上衣チヨッキ黒 ズボン立縞コール A十五圓 B廿圓 ● 黒スコッチ A五圓 B八圓
紺毛ラクダ サテン總裏 トンビ A拾圓 B廿二圓
大阪中之島 南田蓑橋 一丁 財團法人 大阪洋服學校 電話土佐堀一二七五一番 振替大阪一九〇九八番

馬術大會と柔劍道試合

山田一等兵救はる
朝鮮人看守が— 身を挺しての救助

【奉天二十二日午前十時四十二分至急報】馬占山の捕虜となり危く銃殺される所を免れた、山田一等兵は齊々哈爾監獄朝鮮人看守某に救出されたこと判明した、即ち馬軍の撤退で山田一等兵の生命危険となるや、朝鮮人看守は自分の鮮服を山田に着せ脱出させて自分の家に匿つたもので、この朝鮮人の自分の危険を省みず爲した行爲は北滿平野で活躍してゐる我が軍將兵を感動せしめてゐる

我將兵は痛く感動 近く表彰する
奉天にて 金乙漢特派員發

馬占山の部下に殺害されたものと思はれた山田一等兵を一朝鮮人の看守が救ひ出したる事に就ては關東軍當局でも甚だ感激し近く表彰を爲すべく廿二日取り敢へず現場に向て姓名その他問合中である

殿りを— 空の勇士通過
例によつて盛大な送迎

滿洲の戰野へ……新任務につくべき太刀洗飛行第四聯隊地上勤務員〇〇名は森川大尉に、濱松飛行第七聯隊地上勤務員〇〇名は北野大尉に引率され廿二日午前八時四十一分龍山驛通過北行した。驛頭には軍部側各將校、軍屬、在郷軍人會員、生徒その他官民多數の歡送迎あり、激勵の辭の交換、聯隊歌の齊唱、小旗を打ふりつゝ「こゝはお國を何百里」の大合唱で昂然の極に達し、京城驛でも龍山に敵倣する熱狂せる府民の送迎に車窓の兵士、萬歲、軍歌の交歡等府民の熱誠籠めた大歡迎裡に勇士は元氣百倍歡呼の聲に送られて同九時五分一路滿洲へ—

引續き空輸

【平壤特電】〇〇日午後〇時平壤飛行隊へ飛來した飛行第〇聯隊の〇〇〇機〇基は〇〇日午前〇時〇〇へ向つた。又〇〇日午前〇時〇〇分平壤飛行隊へ飛來した飛行第〇聯隊〇〇〇機〇基は同〇時〇〇分平壤發〇〇へ向つた

不安除かれ 領事赴任
避難民安心

【奉天廿二日發電】日本軍のチチハル占領によつて東支線一帶邦人の不安は漸次除去されるに至つたので山崎滿洲里領事は廿四日奉天出發ハルビンに避難中の在滿洲里邦人三十九名と共に滿洲里に赴任することゝなつた

小火

二十二日午後三時頃府内三坂通三七林源燦方から出火直ちに消止めた損害は同家内は煙突破損の焚火が松葉に燃移したため

新民府に突如 馬賊現はる
在留邦人全部避難

【奉天廿二日午前十時十六分發至急報】今曉二時新民府に約八百名の馬賊來襲し支那公安隊と激戰中にて、同地在留邦人は全部我警察署へ避難した

裏には學良=

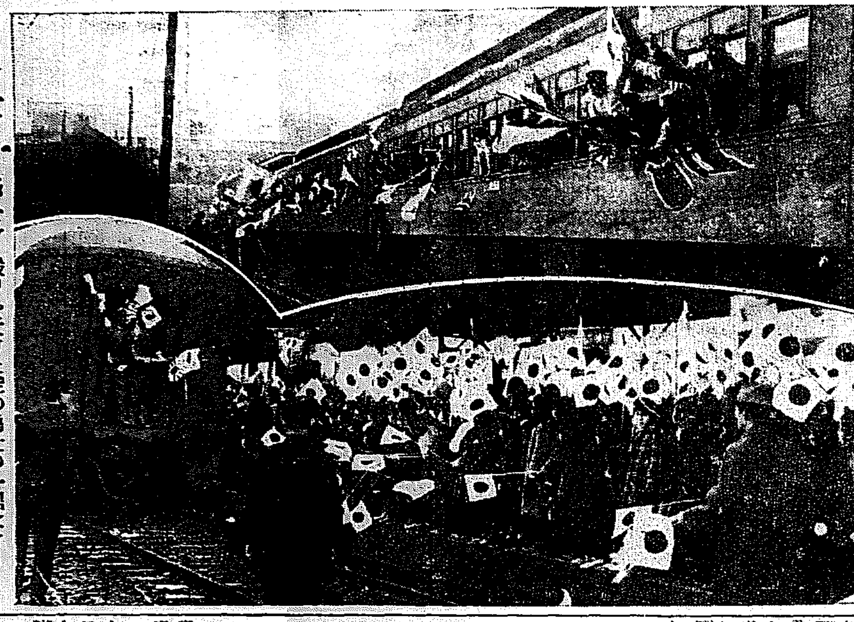
【奉天廿二日發電】新民府の馬賊は張學良がひそかに派遣せるもので馬賊と公安隊の激戰のため支那側には相當大なる損害あつた模様だが邦人は逸早く警察署に避難せるため皆無事であつた

爆彈投下で 市街は大混亂

【奉天二十二日午前十一時十分發至急報】今曉三時新民府に襲來した馬賊八百名は新民府市街の攻撃を企て、新民府日本領事館、支那駐在所には石油を注ぎ放火し新民府は一大混亂に陷つたが、投下した爆彈は一つも破裂せず幸ひ危難は免れた、日本領事館附近には不發爆彈二個發見され支那側に上つた火の手は消火し馬賊は公安隊の銃撃で西方に退却したが、再び襲來の虞あり支那側各戸は門を閉ざし在留邦人は戰々兢々として居る

なほ警戒嚴重

【奉天廿二日發電】新民府の公安隊と馬賊の激戰は約一時間にして下火となつたが同地一帶の危險は去らず我軍は巨流河方面に増兵することゝなつた


勇士と民衆 殿りを受けた空の勇士の一團はけさ京龍を通過した

主金を拐帶

府外高陽郡九龍面二八二飲食店金英子方雇人金光汝(二〇)は二十一日午後四時頃主金十圓を拐帶して姿を晦ましたので龍山署に搜査願を出して八方搜査中

朝鮮學生馬術大會
盛大に擧行さる
現はれた昭和の曲垣平九郎

本社後援朝鮮學生馬術聯盟主催の第四回朝鮮馬術大會は小春日和の二十二日正午より龍山警察官騎馬隊馬場において擧行された。これより先き官民騎乘隊は午前九時半馬場に集合し、隊伍を整へ龍山驛前に出で黄金町通りを東に進み鍾路通りから十一時馬場に歸り市内の官民騎乘を終へ、正午選手一同の入場式あり、會長林學務局長の訓辭選手代表宣誓があつて入場式を終へ各校對抗競技に入つたが、學生馬術は非常な盛況で觀衆多く非常な賑はひを呈した

牛島家のおめでた
お嬢さんの輿入れ

【東京支社發】二十七日夜入京した牛島内務局長を訪へば用務につき左の如く語つた

◇今度の上京は全くの私用で役所の用務は更らにない、丁度今年十九になる娘が親類筋へ嫁ぐ事になり二十日擧式するのでその爲めに出て來たやうなわけだ、未だ婿取りするやうな年でもないが女は早いもの勝で何となく恥かしいやうな氣がする、餘り大げさに書きたてないで異れ給へ、そんな様な次第だし御錦の方も相當忙しいので成る可く急いで歸り度いと思つてゐる

◇特に別の事情が起らない限り廿二日發つて直行する積りでゐる

オリムピックの 卅萬圓が七萬圓
派遣費の削除で大弱り

【東京電話】オリムピック派遣選手國庫補助金は新規要求三十萬圓を廿一日閣議で七萬圓に削除されたが體育協會では、來る廿七日總理事會を開き對策を講ずることになつたが、派遣選手は臨時に得し得る精鋭のみとするもの出來る限り多種目選手を送るべしとするものゝ論爭となつてゐる、右につき體協會長岸博士語る

閣議で七萬圓に削られたことは本會にとつて大打撃だ、根本から方針樹直しをやらねばならぬ、然し文部省の努力で假令七萬圓でも出して貰へたのは結構です。選手の前の出來る様な練習と努力に酬いるため出來るだけ多く出場させたく、全種目を通じ選手百名コーチとトレーナー卅名役員二十名計百五十名は是非やりたい、當局はもう少しスポーツに理解を持つて貰ひたい、かかることでは昭和十五年東京に國際オリムピックを開くことも甚だ心細い次第です

近く二千名解雇
八幡製鐵所の整理

【東京電話】八幡製鐵所は近く男女工合せて約二千名を解雇する事となつた

人夫が下敷 一名は即死

二十日午後二時四十分頃靈光郡法聖面德興里廟道先方の新築中の家屋が突如倒壞し屋根作業中の左官と人夫等四名がその下敷となつたので驚いた廟道先は通行人及び附近架橋工事中の人夫等約三十名に救助を求め直に倒壞材木その他を取除き四名を救ひ出したが一名即死し三名は重傷であつたので直ちに靈光救病院に運ばしめ手當中法聖浦駐在所よりは警察官直ちに現場に出張原因その他調査中

メソヂスト 教會バザー
廿三日に開催

メソヂスト教會婦人會は二十三日午前九時から午後十時まで同教會でバザーを開く喫茶店、模擬店あり余興として光り御師會の御師、音樂がある、入場料五錢(寫眞はバザーのお仕度)

全鮮專門校 柔劍道大會
京中道場で擧行

朝鮮專門學校體育聯盟主催第六回武道大會は二十二日午前九時より京城中學校道場において開催されたが、從來五校が加盟して居たが同聯盟に新進の醫科齒專の強剛新に加はりいよいよ充實せるものとなつた。定刻午前九時選手入場、本年の當番校たる京城高商の樋口理事の開會の挨拶後、高商の樋口君全選士を代表して宣誓文を朗讀し、前年度柔劍道に優勝せる京城高工より岩佐理事に優勝旗の返還あり、いよいよ九時二十分柔道、劍道共に試合の幕は切つて落された。勝負左の如し

劍道の部

第一回戰 (高商)13—3(醫專)
野田 二—一 辻畑
福島 二—〇 赤間
田原 二—〇 中谷
佐野 二—〇 白潮
樋口 一—二 安
朝永 二—〇 岡本
田中 二—〇 行森

(醫專)13—5(高農)
江頭 二—一 山田
田中 二—〇 島崎
増田 一—二 田口
尾形 二—一 堀原
長澤 二—一 吉田
關 二—〇 堺田

第二回戰 (法專)6—11(高工)
松尾 二—〇 篠原
超田 一—二 高尾
矢野 〇—二 安田
永田 二—〇 谷川
坂口 二—一 池内
松崎 〇—二 三島
竹村 一—二 迎
小島 〇—二 竹屋

(高商)21—6(醫專)
野田 二—一 松尾
福島 二—一 長澤
田原 〇—二 關
佐野 二—一 江頭
樋口 二—一 増田
朝永 二—〇 田中
田中 二—〇 尾形

第三回戰 (醫專)14—2(法專)
中谷 二—〇 超田
赤間 二—〇 永田
辻畑 二—〇 松崎
行森 二—〇 坂口
白潮 二—一 竹村
岡本 二—〇 大西
安 二—一 小島

(高農)6—10(高工)
田口 二—一 安田
島崎 〇—二 谷川
山田 二—〇 高尾
吉田 〇—二 竹屋
篠原 二—一 三島
堺 〇—二 池内
梶原 〇—二 迎

第四回戰 (高商)13—3(高農)
田原 二—〇 山田
野田 一—二 田口
佐野 二—一 吉田
福島 二—〇 島崎
樋口 二—〇 堺
田中 二—〇 堀原
朝永 二—〇 篠原

(醫專)10—8(高工)
中谷 二—一 高尾
赤間 二—一 谷川
辻畑 二—〇 安田
行森 二—一 池内
白潮 二—一 三島
岡本 〇—二 竹屋
安 〇—二 迎

第五回戰 (醫專)14—2(法專)
江頭 二—〇 小島
右田 二—一 大西
増田 二—〇 松崎
田中 二—〇 超田
長澤 二—一 永田
關 二—〇 竹村
松尾 二—〇 坂口

(醫專)10—7(高農)
中谷 二—一 吉田
赤間 二—〇 島崎
辻畑 二—一 堀原
行森 二—一 田口
白潮 〇—二 山田
岡本 〇—二 篠原
安 二—〇 堺

柔道の部

秘訣公開 醫學的美顏法

現代婦人の大きな悩みであつたにきび、油顏、あれ、しみ、はたけ、悲、ほくろ、雀斑等の根治法を女醫團間種子女史が婦人倶樂部十二月號に發表、婦人方の大福音です

馬術大會得點

高農 一二六、高商 九二、高工 九二
醫專 四六、法專 九八、醫專 六二

氏名	校	得點
工藤	高農	五〇、五
朝永	高商	五八、五
高山	大學	八二、五
桂	高工	四七、〇
稲川	醫專	九三、〇
中村	大豫	四四、五
李	法專	六四、五
中村	醫專	八八、五
竹内	高農	八七、五
三輪	高商	五二、八
吉永	大學	八四、〇
前田	高工	七六、五
池田	醫專	七八、〇
武	大豫	六七、五
長谷部	法專	七四、〇
越	醫專	六八、五
山田	高農	六〇、八
橋口	高商	[illegible]
稲川	醫專	九三、〇
東郷	大學	八九、〇
片山	高工	八六、〇
松尾	醫專	七五、五
森田	大豫	七九、五
池	法專	五五、五
大野	醫專	九九、五

總得點

等	校	得點
一等	醫專	二六二、〇
二等	醫專	二四五、〇
三等	城大	二三三、五
四等	高工	二一七、八
五等	高商	二〇七、一
六等	高農	二〇六、五
七等	法專	一八七、五

個人賞

等	氏名	得點
一等	大野(醫專)	九九、五
二等	稲川(醫專)	九三、〇
三等	東郷(大學)	八九、〇

メガネは中村 新定價表進呈

「女給税」反對
實施に魁けて さく夜反對の相談

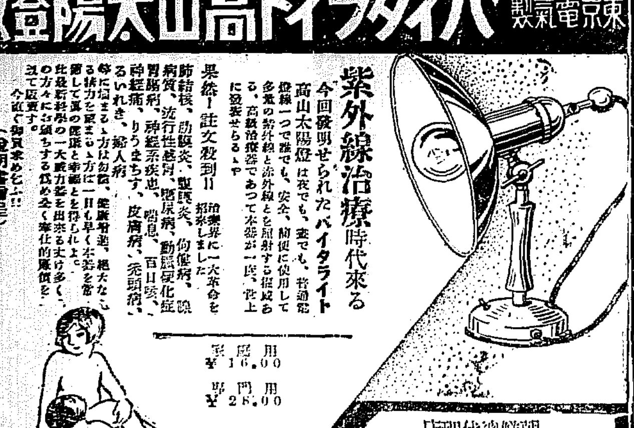
東京、大阪の二都市の例にならひ京城府でもその財源の一部として『女給税』を一般女給に課さんとしつゝあり早くもその實施調査にかゝつたので、これに對し四百六十二名の女給を擁する京城西洋料理屋組合では今日の不況時代にこれを課税するは二流以下の各カフエーの女給に對し、非常な苦痛であり、しいてこれを課せんか、由々敷い大事となし景氣恢復の兆あらはれるまでは『時期尚早』として反對の氣勢をあげ昨廿一日夜組合の事務所たるサロン、アルプスに役員が集り、これに對する善後運動の具體的方針を定め、更にこゝ一二日中に正式委員會を招集して女給代表も出席せしめ善行の第一歩にいらんとしてゐる

水産組合から 慰問金二百圓

在滿出征の皇軍に對し、京城水産仲買組合では金二百圓の慰問金を廿二日本社を通じて申込んだ

朝日座の 大衆觀劇デー
五十錢均一斷行

朝日座の京城築大會は去る十四日華々しく初日開演以來非常な好評を博し、連日大入り滿員の盛況を告げてゐるが、二十二日から二の替りを機とし特に感謝のため、大衆觀劇デーとして特等の外は五十錢均一子供半額といふ大勉強振りを示した。松竹の本格的大歌劇を五十錢で行き得る大衆といふのが特色の點である


東京電氣製 バイタライト高山太陽燈

紫外線治療時代來る

今回發明せられたバイタライト高山太陽燈は夜でも、雲でも、安全、簡便に使用して普通電燈線一つで誰でも多量の紫外線と赤外線とを照射する事が出來る、高級治療器であつて本器が一度、世上に發表せらるゝや

果然！註文殺到!! 治療界に一大革命を招來しました

肺結核、肋膜炎、腹膜炎、佝僂病、腺病質、流行性感冒、糖尿病、動脈硬化症、胃腸病、神經系疾患、喘息、百日咳、神經痛、りうまちす、皮膚病、禿頭病、るいれき、婦人病等に悩まるゝ方は勿論、健康者絶大なる精力を望まるゝ方に一日も早く本器を常備して眞の健康と幸福とを得られよ。此最新科學の一大威力器を出來る丈け多くの方々にお頒ちする爲め全く奉仕的廉價を以て販賣す。今直ぐ御買求め下さい!! (説明書贈呈)

家庭用 ¥16.00 專門用 ¥25.00

朝鮮總代理店 大熊醫科器械店 電本一七七四・二四七七

開院 眼科 耳鼻咽喉科 荒川醫院 京城本町二丁目(明治屋裏) 荒川正雄 電話本局一五三四番

當選御禮 今般全州邑會議員補欠選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉深謝候 昭和六年十一月二十日 大木良作

當選御禮 今般全州邑會議員補欠選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉深謝候 昭和六年十一月二十日 武内勝次

宿料はお任せ 仁川旅館 仁川驛前

お土産第一 池田の甘栗 內地へのお贈物お申込願ます 內地移出の元祖・年中無休 京城本町 池田商會

京日案內

日輪 …

醫師 內地人招聘、年齡三十五歳以上…

貸金 官公吏の御方に限り極秘簡易迅速に御融通致します 貸金町四丁目五四(林町通り)

貸家 …

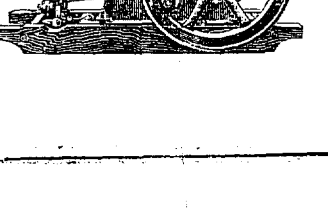
雜誌 …

恩給 …

恩給 …

恩給 …

ばい毒 りん病專門 和田醫院


輿論に聽け—

正しき輿論は大勢を支配致します、今や發動機界に於ける正しき輿論は擧げて、クボタ發動機のその實質を賞讃してやみません

曰く……材質の純良
曰く……工作の精致
曰く……技術の蘊奧

石油發動機 クボタ

大正十五年度農林省比較審査 最高第一位入選
昭和貳年度農林省比較審査 最優良推薦品
商工省 優良國産選定品
大阪府 優良品協會指定

全國總販賣元 京城府南大門通五丁目 合名會社 杉山商店京城支店 電話本局八八一番

本店 大阪市西區立賣堀南通二丁目 電話新町九〇二番九〇三番九〇四番
支店 東京、京城、北、札幌、神戸
出張所 名古屋、八幡製鐵所

驪州まで

沙里院　竹馬生

◇わたしは所用ありて近頃京畿道驪州地方に往復三日がゝりの初旅行を試みた驪州と言ふ所は昔史蹟地として古來京城方面から南鮮の往來極めて多く又位置が原州方面への通路を扼し商賈人の交通もなかく頻繁である

◇京城方面から驪州に行くには從來多く自動車便によつたものだが最近水原から京東鐵道が通じたのでこれによるのが日倍增加の趨勢にある。わたしも往路を水原にとるべく十二日の午前十時卅五分京城驛發の汽動車に乘込んだ、この汽動車は四方硝子張りの大型モダン車で乘心地もよく又乘心地も…

〈向き〉◇この汽動車が出來ない前京城方面からの旅客は早朝發の釜山行に乘るか或は次の特急にするかそれとも午後…行つて行くかの外なかつたものだがこれが出來てから非常に便利になり從つて我々…利用したので、いつもこの汽動車は大人滿員の盛況であるといふ

◇正午頃水原に到着するとそこから分岐する京東線利用行の小型汽動車が待ち構へてゐるわたしは沿線幾多物見の小都邑と風物とを横目に眺め約一時間半にして利川に着くとそこから驪州行の乘合自動車が直に出るその乘合自動車の周圍に小さく積み重ねた荷物や荷袋の中に小さく挾まり丁度荷物のかたちとなつて驪州に着いたのが午後三時頃

◇旅舍についてそこはかと用事をすまし直にこゝ第一の景勝地と言ふ神勒寺にのぼつて見る前は洋々たる清澄々たる漢江の流れに臨み後は老松鬱蒼たる鳳尾山を背負ひ風光の美、詩人をして詣に眠境にあるの感あらしむと言ふべきだ神勒寺はその昔高麗朝時代懶翁の建立にかゝり寺の後方碑石の面のある所が即ち懶翁の遺蹟である收穫年に穀百七八十石を以て維持された、寺附近の土地を賜はり現にそ寺役に充てゝありまた境内五重の塔は遠く新羅時代建設にして往年關野博士が親しく調査して以來その名を世に高い

◇驪州には馬…、沈香木、英陵、寧陵、…等の史蹟に富んでゐるしくたい中にも壬宣廟は去る隆熙元年京城を中心として蜂起せる暴徒の群が全鮮に波及し本郡また危殆に瀕し阿峴峠の險阻を恃せるに當り時の監在巡查部長松村清一氏外十名が馳往これに當り砲火相交ふる裡に數時間後遂に衆寡敵せず刀折れ矢つき署員全部が家族と共にその職に倒れしを後年同地の郵便所長々崎留吉氏がその偉跡を後世に傳ふべく私費を投じて碑を立て時の總務部長古海中將に請ひ『殉職警察官之碑』なる揮毫を受け現在の驪山々頭に奉祠したものである

◇たゞそれは京城で聞いた話しであるが古來驪州名物の一つに數へらるゝところのものに『酌賣女』といふのがあるさうだ、それは日夕漢江の流れを上下する河船目がけて、色とりどりの女性達が波のまにまに各々小舟を浮かべて酌賣りに出るのであると、なるほど如何に多くの船が航行しても碇泊地のないこの地方では、こつちから出かけて行つて、せめてもの慰めてやるでなければ仕方なかるべく誠に合理的なせうばい法ではあると思つた

◇こゝに集散する穀の數量、ざつと二十萬石、それは從來悉く消費の便によつて遠く京仁方面に移送されたものだがいよいよ本年一杯に京東鐵道がこゝまで延長する事によつて同地方總ての商勢は自然畫期的一大發展を來すに違ひないものと見られる

◇わたしは、翌日の午前九時半に旅舍を立ち十四人乘の大型自動車にすし詰めとなつて京城にと歸路につく、打見たところどこも道路は立派だが伊川と廣州との郡界を發する拔路の曲折の多いのには實に驚いたがこれ兩方から引切なしの牛車、自動車のオンパレードときてゐるので、あぶない事夥しい

◇それでも三時間の後には、やつと高陽郡の松坡渡船場に着いたのであつたがこゝの渡しが又大變な雜沓だ双方から押寄せる牛、馬車自動車の數はいはずもがな、統制のない幾多の終乘車が我さきに渡らんとしての大混雜然し船夫は流石に馴れ切つたもので、ちつとも騒がず悠々と煙草をふかしながら先から順々に渡して呉れる

◇わたしの自動車は、ずつと後方にありて、なかなか順番がきさうにない、これではならぬぼとかり運轉手君俄かに機轉を利かし、ひよつと右側に靴を脫し半ば水中に輪を入れたと見るや先客から二番目の列に押入り逸早く上陸したのは、よかつたがそれから間もなくパンクをして一時間以上も立往生となつたので遂にけ出し扱はれた數多の追手群、それ見たかといはぬばかりの目つきをなし『パンクですか』の嘲弄の挨拶が聞く方では大分癪にさはつた模樣であつた

◇京城では一寸合同炭坑會社に敬意を表しただけで午後四時四十分發急行車の客となり無事沙里院に辿りついたのである

咸南穀物協會第一回總會

各府郡穀物組合代表參集　各組合の提案附議

咸鏡南道穀物協會第一回總會は二十日午後二時より咸南金組聯合會樓上に開催、各府郡穀物組合代表委員その他約五十名參集、林副會長開會を宣すれば

▲會長井上内務部長の挨拶▲來賓水知事、飛鳥府尹、杉野元山商議會頭の祝辭▲岡田理事長の經過報告

に次いで議事に入り、各府郡組合の提案を附議したる後本年度追加豫算を審議し午後五時閉會、同六時から長崎亭において懇親披露の宴を張つた。當日審議せる提案左の如し(咸興)

▲穀物出廻り最盛期に穀物を滯貨せしめざる樣鐵道局に交渉の件＝洪原(可決)
▲同滯貨又は運送店に於て引受けたる穀物に保險を附する件＝洪原(撤回)
▲小麥檢査の實施を當局へ要望の件＝永興(保留)
▲檢査手數料移轉を當局に要望の件＝咸興(可決)
▲穀物取扱に對し特に注意方に要望の件＝洪原(保留)
▲檢査員增加方を當局へ要望の件＝端川(可決)
▲大豆精選包裝用米叺化に關する件＝北青(可決)
▲白米取引値段を全鮮『キロ』建に統一の件＝咸興(可決)
▲大豆賣買に關する件＝高原、洪原(撤回)
▲取引先の信用取に關する件＝洪原(保留)
▲本道南部における水稻作付品種統一に關し當局に要望の件＝元山(可決)
▲本道產米增殖に關し道當局に要望の件＝咸興(可決)
▲大豆品種改良に關する件＝洪原(可決)
▲穀用叺增產獎勵方當局へ要望の件＝洪原、北青、端川(可決)
▲北鮮內地間航運賃值下に關し各船會社へ交渉の件＝元山(可決)
▲內地航路運賃引下方を船會社へ交渉の件＝咸興(可決)
▲穀物の鐵道運賃及鐵道保管料引下げ方を關係筋に交渉の件＝洪原(可決)
▲北青驛と道內主要港間に鐵道特定賃率適用方要望の件＝北青(可決)
▲穀物及叺檢查手數料券販賣要望の件＝高原、端川(保留)
▲穀物檢査設備充實を當局に要望の件＝洪原、端川(可決)
▲火災保險料率引下方に關する件＝咸興(可決)

第一回咸南穀物協會總會

通川學議補缺選擧

通川學校組合會議員二名補缺選擧は二十日通川公立小學校において行ふた結果小田原一、池上瀬平兩氏當選した(通川)

大邱米取最後案協議

本府に申請は廿五日

大邱米穀取引所の申請書類は殆んど完成したがたゞ二三の財産證明が手間取つてゐるのみであるが二十四日午後四時日から組合樓上で創立に關する總會を開き最後案を協議し二十五日本府に申請することになつた(大邱)

國境兩線の連絡を急ぐ

滿蒙時局の影響で　完成期を操上げる

國境東部線の進捗と、西部線の施設敷設の進行とで、この兩線の連絡即ち會寧より咸北の國境を豆滿江に沿うて雄基に達する鐵道線の完成は遅くも昭和八年度末までといふ計畫であつたが近時滿蒙時局の活動に伴ひ鐵道局ではこれが好機に備ふべく八年八月までと完成期を繰上げ清津出張所は極力これに没頭してゐる、從つて東部線の第九、十兩工區の入札も大急ぎで準備が整ひ十八日に至つて

▲第九工區　豐利、江陽間十キロ五は松本、西本、西松、荒井、鹿島の五組

▲第十工區　江陽、潼關鎭間十キロ四は長門、大倉、日本工業、有馬、陣內の五組

に指名された、この十組の代表二十余氏の一行はこの入札のため二十三日朝清津着當局の說明を受けて即日現地視察の途に就く筈で入札期日はこの際の代表者と協議の上決定する筈である一方西部線側では現在第二工區の敷築を挵めつゝあり第三工區上三峰、潼關鎭間の七キロは目下鐵道局より清津に向つて頻りに設計書の提出を要求し來り本年中に完了し明年二月中に入札に附せられる豫定で、また惠山線の第五工區東山、合水間の九キロ、第六工區合水、南溪間六キロ半は共に見積二月を以て入札に附せられ、第七區の南溪、白岩間七キロ半は明秋十月頃して滿鐵管內ではこの六年度內に五工區四十四キロ半工費二百六十余萬圓の工事が着手されるわけで北鮮にバラ撒かれるこの資金の花には纖水も何の糸爪といふところだ(清津)

一區五錢を三錢に改正せよ

釜山商工會議所から　瓦電へ要請

釜山府內及び釜山東萊間電車の區間制について從來も屢々府民の問題となつてゐたが二十日午後開催された商工會議所の評議會において現在の一區五錢を三錢に改正方を瓦電會社へ要請することに意見の一致を見近く區間制及び乘車賃改正について具體的の方法をとるに決した、電車區間制の改善については府民の間にも議論が多く今日まで相當紆餘曲折を經て來た過去を有するので今回商工會議所が會社へ向つて改正を要請することは兩者間の密接な關係を有する京釜釜山府方面の地元民を刺戟して多大の反響を惹起するだらうと看られてゐる(釜山)

忠州の市民大會

滿洲事變に對して

在鄕軍人忠州分會では去る二十日午後八時から忠州中央劇場で都キネマ特篇『嗚呼中村大尉』一篇を上映せしめ、同時に市民大會を開催して滿洲事件に對する國威宣揚國際信義等の闡明につき原口分會長の勝請あり約千餘の來會者に同意を求めて忠州市民大會を開催、關東軍司令官本庄中將宛感謝激勵電報を打つと共に中外に忠州市民として左の如き宣言書を作製してこれを芳澤大使宛送附する事を決議した(忠州)

宣言書

關北の寒氣益々加はるの秋暗澹たる地域に百りよく殉兵を以て大敵に對し、不眠不休、皇國のため奮闘せられる閣下並に將士に對し滿腔の謝意を表し尚ほ將來、御自愛御奮闘を祈る

昭和六年十一月二十日　忠州市民大會

關東軍司令官本庄中將閣下

東洋永遠の平和は我が皇國の國策にして日清日露の二大戰役も亦この國策の成功に外ならず然るに今は國際信義を無視し滿蒙における帝國の權益を蹂躙せんとす、この秋に當り我が帝國は斷乎たる決心を以て國策の成功を期し國民は正に滿蒙の為に奮闘しつゝあり、我等國民は擧國一致以つて此の難局に處し永遠に東洋平和の確立を期す

右宣言す

滿蒙權益擁護會組織

全北南原郡では二十日同郡有志者自ら事務所に會同し滿蒙權益擁護會を設置する事に決し左の宣言を決議した

宣言

滿洲事變突發以來暴虐無道の支那人により我が既得權益の侵害在住同胞の迫害等に天人共に許さゞる非人道を極むこの際にかける我國民は一大覺悟なかるべからず茲に吾南原郡民は正義人道を重んじ左の事項を決議す

決議

一、滿蒙における既得權益は絶對に擁護すること

二、滿洲の增兵を要望すること

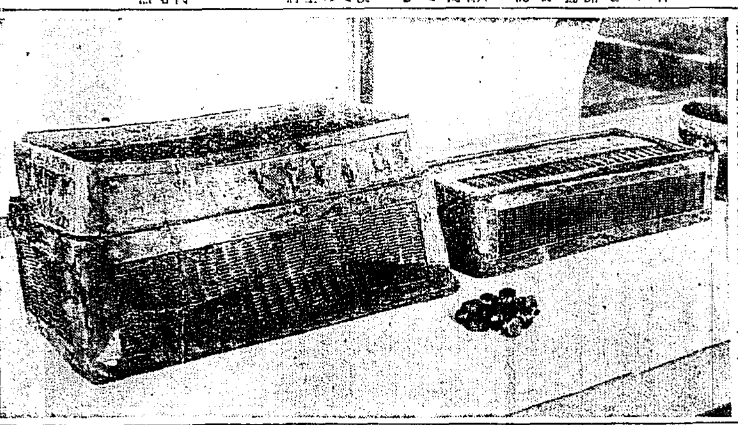
三、在滿朝同胞を極力保護救濟すること

南原郡滿蒙權益擁護會

樂浪古墳から世界的逸品

竹籠に漆塗を施した筐　當時の栗も現はる

今回本府新能小泉、澤兩氏によつて發掘された平壤府外南井里の樂浪大古墳の出土品中主なるもの價外古數十點は、廿一日午前九時から午後六時まで平壤府立博物館において一般府民の觀覽に供せられ、この一日の開館は次から次へと殺到する觀覽者で揉み合ふ有樣を呈し同館開館以來看行の入場者を見た、この出土品の在つた大古墳は今より千七、八百年前のものゝ由で殊に發掘された出土品中の竹籠は長さ一尺五寸、幅六寸位のもので、竹籠に漆塗を施し人物畫を彩色で描かれてをり實に世界的逸品であるといふ、…其の筐の中に在つた栗…(平壤)



江景消防秋季演習

江景消防組秋季演習は二十一日午前五時半分不意非常のサイレンを合圖に…組員は二部の組は十三分以內に集合ガソリン第一に使用ポンプ擬火災の現場に馳せ付け放水までの所要十五分三十秒にてガソリンその効を奏し消火後各組人員點呼あり六時三十分一と先づ警察署構內に引揚げ八時三十分から諸機械の點檢…二部とも整列服裝器具機械の點檢の上夫より第三部に別れ市內の消火栓および防火貯水池に一巡、午後一時から上市場においてポンプ操法放水競爭五色放水分列式等あり警察署長の講評同組頭の答辭あり午後三時終了後江景劇場において盛宴を開いた(江景)

目醒しい咸北の產馬改良

本年は軍馬として　廿六頭買上げらる

咸北道では十年前より種馬所を設けて產馬改良に着手してから十一年を經過して漸くその間の努力漸く酬ひられて、漸次その實蹟を現はし來つて居るが現在種馬所における種馬數は十五頭あり、右の內本年農林省から下附された二頭は未だ若齡の爲めに種付を行はず結局十三頭をもつて種馬用に供し、本年度も牝馬五百五十頭に對し種付を行つたが、その受胎率は大體六割位ひであるといふ、しかして事業開始當時の十一年前における平均體格は身長平均三尺八寸前後で、これが改良は前途遼遠を思はしむるものあつたが、漸次に改善されて現在では四尺二寸九分に達し、結局體格は十年間に一割二分の向上發達を示した譯で、元來右改良の目的は新興鮮馬の作出にあり、不斷の努力を續けられた譯で今や漸くその基礎確立し、その產駒の如きも昨年はじめて二十頭の買上げを見、本年は更に二十六頭を買ひ上げられてをり、價格の如きも昨年は最高三百六十圓最低六十圓平均百五十圓といふ高價であり本年は稍下落して最高三百二十圓最低五十圓平均九十六圓を示したが、それにしても改良前のものに比ぶれば非常な高價で當業者も喜ろビックリした位ひで非常に喜んでゐる、改良事業の實蹟は鏡城、鏡城、慶源、慶興の四郡で咸北馬約七百頭ありその內種付可能のものは半數の三百五十頭で、すでに現在において十分行屆いてゐる譯であり、道當局においてもこの實蹟に働き甲斐ありとし非常に勇み立ち種馬供給の如きも鮮內の二ケ所に於て平時每年二百八十頭乃至三百頭を補充せられつゝあり、從來は主として內地東北地方から購入せられてゐたものが、本年は前記の如く本道產のもの二十六頭即ち一割餘を買ひ上げられてゐるが、將來は少くも全購入數の半數を提供し得るまでに進めたいと一層の努力を拂つてゐる(羅南)

父を救はんと娘が苦界に

そんな事聽く耳持たぬと　肝腎の娘飛び出す

娘を苦界に沈めても決して御迷惑はかけません一郭の償ひは誓つて致します……といふ父親。私がもう少し若ければお前にこんな無理は言はぬが……肉身の娘に手を合せる他殺、五千圓詐欺事件の田代重信が遂や娘と面會したその日十八日の咸興警察署刑事室は何時もながら愁しつた悲喚場を展開したが彼の美貌な長女は『けがらはしいそんな事は聽く耳を持たぬ……』とばかり飛び出して仕舞つた

×

その前景一……娘が身を沈めてまで父親の罪を贖はうとは近頃誠に珍しい健氣なお話。身賣りしたつてその額から弁を取らねばならぬので、もたし一月預けて二千圓だけ作りなさい。そしたら警察の方は取下げの手續きを濟りませう。親孝行に犧牲を更さば臭をつけずに娘の身柄は受け取れますから……これは被害者龍尾氏と仲親との會談。斷した經緯から彼女は咸興樂樓に身賣りすることになつた。その前景二……甲『君の方で二千圓工面してやつたらいゝぢやないか』乙『前年一圓覺えた一文も出せぬ』甲『娘の線談はどうするつもりだい』乙『父の罪で破談にしたと言はれちや人聞き惡いから僕ア親父だけ早速やつて仕舞はう……』

×

十八日の夜である。眞夜中から少し奧まつた小料理屋の二階である仲人の龍尾氏と父親、花婿、花嫁の母親の小さな集りである。南某この人々の集りである。娘の艶話の秘が取り交はされやうとする時飛び込んで來た仲介業の某『父親のある晩中樂妓なんて不都合な事があるか、この女は俺の世話で××へ行く事になつてゐるんだ！諦一杯さすことは成らぬぞ……』猛烈な鼈まくの彼は淋々しく花嫁を拉し去る＝假祝言の衣裳を手荒に脫ぎ捨てゝはあたりに投げつける夜叉、ふすまをたゝきガラス戸を打破る半裸體の醜態……外面如菩薩、內心夜叉……お經の文句に騙したい。それでも彼女は『○○さん……婿の名……に濟まぬ……』泣き崩れる

×

娘に犧牲を強ふるは無理に過ぎた。然し肉親の父親を見殺しにし得ぬ道義觀はまだ幾らか殘つてゐる。一日でも成立してゐない。だが家いても急を聞いて驅けつけた友人が…に想はなく娘の不幸には泣き千圓を融通し別途の方法で千圓作つて罪の償ひは出來る目途がついたらしい(咸興)

三人組の支那人強盜

安東縣に現る

安東縣江岸通り果物商關東屋…之助方に二十日夜七時半ごろ三人組の支那人強盜押入り拳銃を以て主人夫婦を脅迫した上兩人を後ろ手に縛して一室に監禁し同家の金庫を開かしめ現金四十圓と金側時計指環等を強奪逃走した安東署は大活動中である未だ犯人は捕はれない(新義州)

憎さが百倍

女房を毆り殺す

咸北定州郡臨浦面元下洞農…は去る八月居洞の池…花(…)と結婚したが新妻は良人を嫌つて同居を拒みとはしてゐたのに憤慨し去る十四日同家熟睡中の妻の頭を薪割で叩き頭蓋骨を割り殺害したことが發覺し所轄定州署の手に捕はれた(新義州)

中等學校の化學研究會

廿八日會寧商業で

咸鏡北道中等學校主催の下に來る廿八日午前九時から會寧商業學校で全道中等學校の化學教授研究會を開催する事となつた(羅南)

山野横斷走破

群山中學

群山中學校にては例年の如く生徒全部を以て全コース約二十里に及ぶ山野横斷走破を二十一日午後一時二十分校庭出發決行したが落伍者も少く豫期以上の成績を修めた(群山)

全州から

◇……二十日の競馬は道廳から渡邊警務課長、栗田保安課長、吉良警察部長等の見物あり馬鹿されるものもあつたか、手に汗を握る試合の演出で、世間の批評のやうではなかつたとの事で實に結構な事である。それでこそ競馬の意義、競馬愛好者施行の意義があるといふものだ

◇……地方都會で競馬の興行を企てたら早速全州署の田中保安主任から『そんな事は無い、きて見給へ負けた者は何とか彼とか云ひ度がるものだ。そんな事實があつたら僕が承知せん』と、半分は憤慨的だ口吻

◇……然しどんなにそんな事實は無いと主張しても、あるといふ噂さを生んで行き放つて置けば結局競馬將來の大局に關する問題でしめるのが取締りの一つでもあるといひ得る。時々當局連が二十日のやうに出かけるのも無言の取締りだ

地方人事

▲崔賢洙中佐(新任咸興憲兵隊長)二十日夜咸山通過東上▲白石貴氏(龍山測量部)廿一日咸鏡道內地へ▲金夏涉氏(咸興水利組合長)京城で開會の朝鮮農業者大會に出席した後に咸鏡各水利組合全鮮聯合會の記念中の處廿一日歸任▲篠原介氏(咸鏡署長)廿日鏡城郡山城視察▲望月茂山憲兵隊長　廿日羅南へ▲古賀武興步三七旅團長　廿一日初巡のため茂山へ

專賣特許　金牌受領　醫學博士推奬　世界的大發明
りん病根治法　リード
酒も乘馬も安心…
東京麹町區永田町一ノ卅　大阪土佐堀一ノ一九　朝鮮京城本町五ノ二三　新富堂
支部各地　京城松屋、玉置、大木、其他に有

NISHIYAMA UNDERTAKER.
(モト方式會社京城葬儀社龍山支店)
西山葬儀社
京城府漢江通13・57(デンワ局前)
デンワ龍山251

高速度滋養料　どりこの　專賣特許

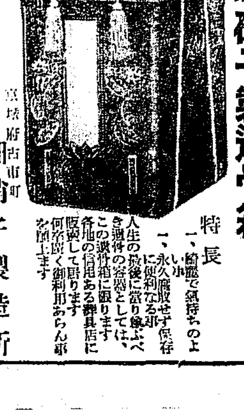
醫學博士高橋孝太郎先生發明
次の樣な方は盛んにお召し上り下さい。
□精力を旺盛にしたい人
□健康の增進を望む人
□能率の增進を志す人
□劇務の人、勉强する人
□運動する人、疲れる人
□病中の人、病後の人
飲めば飲む程精力が充實する世界唯一の滋養料！美味しいこと天下無比！
定價　一瓶一圓二十錢
全國有名藥店・食料品店・百貨店にあります
發賣元　東京・大日本雄辯會講談社代理部
◎頭痛にノーシン◎

婦人良藥　喜谷實母散

產前產後　血の道
湯茶のやうに用法が手輕でなんらの副作用なく身體中が心地よく暖つて參ります効能の確實なことは今更申上げるまでもなく既に二百年來の定評がございます。
(全國藥店ニアリ)　價(三○、五○、一○○、四五○)
本舖　東京　喜谷市郎右衞門

登錄商標　有名的祕法的效能顯著なる　家傳　肺炎の藥
定價　金壹圓　御申越次第御送付
京城府本町三　坂井家傳藥　振替京城七八七〇番

京城府永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　電話本局二三〇三・一八番　酒井一郎

案內　硝子製遺骨箱　(特許出願中)

特長
一、綺麗で氣持ちのよい事
一、永久腐敗せず保存に便利なる事
人生の最後に當り魚ぶべき適當の容器としては、この遺骨箱に限ります
各地の信用ある葬具店に販賣して居ります
何卒御利用あらん事を願上ます
製造發賣元　京城府吉市町　畑硝子製造所　電話本局七〇六番

次男好一儀永らく病氣の處藥石効なく本日午前四時死去致候に付御通知に代へ此段謹告仕候也
追て葬儀は明二十三日午後一時より自宅に於て告別式相營申候
昭和六年十一月二十二日
京城府外梨泰院里四四七
父　吉松幸次
兒　吉松精一
親戚總代　苫米地造酒彌　石崎順久　花園佐吉
友人總代　吉川太市郎　石川港造

今ら新しいフォード自動車が拾貳ヶ月月賦で手に這入ります
Ford
◎課題!!
一、朝鮮に於ける最古のフォード自動車を求む
一、論文『フォードは朝鮮に於て如何なる貢獻をなしたる哉』
◎懸賞募集
一、應募規定・興味ある賞品は拾壹月五日京日夕刊參照
一、應募宛名!!!京城府太平通京城日報社フォード懸賞係
〆切日　昭和六年拾貳月卅日
全鮮フォード自動車特約販賣店
株式會社　セール商會
京城府竹添町一ノ七五・釜山府榮町一ノ四一
京城黃金町一・淸津府彌生町六

茂平次兇状 [59]

行友李風 作　藤井耕達 畫

河獺の怪（七）

さて然うなると、煩いものは世上の口の端、疑の疑惑が深くなるにつけ、ダン／＼風評に枝葉が咲いて――實は内藤の姫君が松平の若殿を嫌つて、横に嘘を掘り出したからだ。それに就ては興家老が籠腹を切り、お守役の老女が自害に及んだなぞと飛んでもない、さながら芝居か草双紙にでもありさうな取沙汰。

飛り間違つたら七萬石のお家に關はる一大事――。

と、語り聞ける常五郎。

英次も、啀殿老人も、唾を呑んで耳を欹てます。

『ダガ一端の約束に約束、今更反古にもならねえし、と云つて嫌がる當人を無理に押つけるといふ事は幾ら何でも出來ッこねえ。それに先方が御老中といふお役目の羽根が利くだけに、江戸し合は[illegible]ひ出せねえ。ソコで姿向き姫は病氣と觸出してさ、一月延しに引張つてゐる、この一般に分家格の殿本、今も昔した隠居所が籠んでみて、何か秘密に企際でゐるらしいと、いふ粋人の話なんで――』

『フーム、なる程此奴ア大變な一件だなア？』

新島通の英次、溜息を吐いて悶いた。

『どの道爺他のある評判、十が十まで眞實だとは受取れねえが、さりとて全然出鱈目の嘘ッぱちだとも思へねえが、伯父さん、どんな物だらう？』

『解らねえ、これはかりやア何とも見當の附けやうがねえ、どう俺逵が八丈下ア働いて見たところで手の屆かねえ大名屋敷の奥御殿、お祝に一方が今を時めく御老中の御威勢、此方は七萬の町方の捕ッ引風情、五人十人束になつて掛つたッて、背負つて立てるお荷物ぢやアねえ』

併し老人、腕を組んで俯向いたまゝ、頻りに何か考へ込んでゐるらしい。

『ダガ、ね、伯父さんえ？』

若い兩人はやゝ諦しく。

『お前のやうに頭から見限つてしまやアそれまでだが、ソコを一番どうにかして背負つて立ちてえと思へばこそ、こう何も彼も打明けて相談をするんだが、屋敷の一般は兎も角も、疑惑の方を洗つて見たらきつと俺逹の鼻まで、どこかに脛をひいてみさうな氣もするんだ』

『ウム、く、如何にも樋屋のいふ通り、叩けやア埃が立つに違へねえ』

『どんな物だらう、伯父さんの考へは？』

右、左から問詰められて、初めてニヤリと笑つて見せ。

『ヤイ何か、お前逹どうしても手を着けて見ようといふ了見なんだね？』

『やるとも、きつとやッ付る！』

『骨が折れる、殺られるかもしれねえぜ』

『勿論それやア覺悟の前だ、俺の命を賭けて打附かる氣よ！』

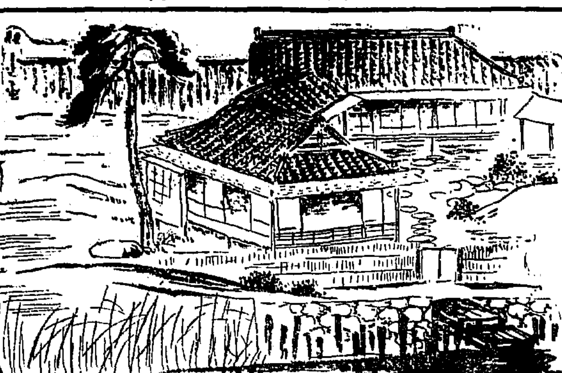
職分に對する男の意地が、煽のやうに燃え盛ります。

『左様かその齊言に間違へねえ』

『然にやア及ばねえ、俺ア男だ、江戸ッ兒だ！』

『諾！偉え！』

膝を叩いて、一ッ大きく首肯くと膝を崩して忽ち胡座になり。



『英次、一杯注いでくれ？』

英次の酌で、酒の酒をグッと呷つた啀殿の面に、活々として漲る朗氣、打て變つて別人のやうな息組を見せ。

『ウム嬉しいな、江戸御府内の捕ッ吏が幾人何百人居やうとも、この伯父屋の眼の黒い裡は、傍から餘計な指一本も差せッこねえ、俺逵三人が一手の縄張で、七萬石の大名の屋敷へ、打附つて見よう！』

『エッ、や、やつてくれるか？』

『心配するな、この老人が生きに打止めお姫の御殊公、鬼が出るか蛇が出るか、當つて砕ける分の事だが、マヅ差當つての緒口だて――』

『そ、それなんだよ』

『どう幾樋けばとて俺逵の御用道具じや寄つて見る事の出來ねえ別た世界、摑へるにしても道無しに、目星をつけて取かせる分だが、のう英次、そのお姫様は定めし美しい方なんだらうなア？』

『へエ、素晴しい御容貌たんださうで』

流石に暇疑、聞いてゐる裡からおぼろ氣ながら、何らかの目鼻をつけて居るらしい。

『諾、其方の障子を開けてしまへ？』

時代の寵兒 百貨店

バロメータの中心　東京に於て見る

山の手上流階級に得意の最も多い三越もこの頃は大衆へ大衆へと實用品の販賣に主力を注ぎ出した。酢、米、味噌、たくあん等最も大衆の生活に即したものを賣出して都下随一の場所と緊密不離な關係にまで百貨店を持つて行くのが三越の理想ださうである。上流階級の出入先に對しては子供の誕生日々々にはちやんと贈り物を屆けて幼い時から『三越の商品』といふ親みを與へて置いてネキスト・ゼネレーションの得意地盤を作つて置くなど、その如才なさは驚くばかりだ

×

さうかと思へば今度銀座に進出する松屋支店では土地柄無料の活動寫眞を見せてキネマ狂を有頂天にさして置いて下町向のかすくを並べて、懷をねらはうとする計畫ださうだ。茶舖は白木屋と並んで日本橋に總延坪八千坪の大建築で見える高島屋も從來の高級呉服本位だけでは食つて行けぬと見えて昨今では夜店の眞似までやり出した。十錢均一品賣出しが即ちそれである。大阪、京都、東京の本支店合して同一品の大量仕入れを行ひ、七百種に亘る安物を＝かまけこありたわしあり、玩具あり＝およそ銀座の夜店に出る品物は大抵何でも取揃えてある＝を集めて相當客足をつないでゐるのも妙である

×

松坂屋は相變らず實用本位の一手で進み、白木屋も新館落成を機會に記念賣出しに抜目なく粗品呈上と販賣戰の本室だけに客引きはなか／＼手に入つたものだ

×

此のデパート販賣戰時代に白木屋の増築開店に續いて新顔の百貨店美松が十月二十日には日比谷公園前に蓋を開け、いよ／＼以てデパート・オン・パレード時代を現出するといふ騒ぎ。尤も呉服店時代から數へれば二百年乃至三百年といふ古い歴史を持つ既設デパートに對抗して新参美松の進出がどれだけの働きを見せるかは一般の興味を惹いてゐるが、その特色が蓋生命なる保險會社を背景とし、日本は無論のこと米國にも類のない保險契約者との通信販賣をやらうといふのだから一寸毛色が變つてゐる。從來通信販賣の致命的な缺點とされてゐた商品の信用程度の不明、支拂危險を保險料金の拂込と同時に回收することによつて危險の除去が出來るやうになれば聊か業界の一革命である

近代武器戰法によつて老舗デパートの企て及ばぬ新味を出すことが美松の使命だと自ら稱してゐるがすでに既設デパートが東京驛その他へ送迎自動車を出張させてゐるのに對抗して同店では更に徹底して電話一つでお客さんの自宅まで迎への自動車を差廻すといふから百貨店のサーヴィス戰もこゝに至つては物凄いといふの外ない

×

この新手の出現によつてデパート經營戰略はどこまで展開することやら、たゞ單に『良品を廉價で』といふやうな常識なスローガンだけではこの世界でも立ち行かぬものと見える。時代の寵兒百貨店よ！何處へ行く？

ヘチマクリームの空函で美しい姉妹の花嫁が貰へる

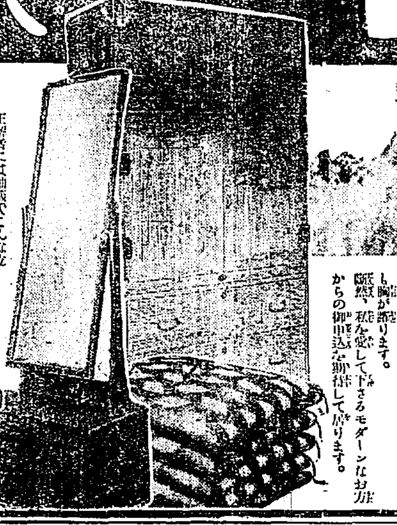
懸賞

嫁入道具と持参金付の評判の美人

問題　この姉妹の花嫁は何歳でせう（昭和六年の現在）

私の名はヘチマコロンと申します。硼酸性乳液・ペクチン・ヘミセルローゼ等、微妙な美肌作用をもつ、へちまの水から發明したヘチマコロンが世に出た大正元年に私も一緒に生れました。ヘチマコロンなお化粧下に、白粉のとき水に、お髭剃のあとに、蒸タオル等に貴婦人の御愛用になる等機にお嫁入することを大變嬉しく存じます。

私は姉さんより二つ年下のヘチマクリームです。姉さん同様ヘチマクリームで磨いたこの美しい肌を見て下さい。アレ止めやお化粧用にヘチマクリームなお用ひになりますと、常に衰へない若々しさ、美しさを持つことが出来ます。お嫁入りのことを考へますと人形ながらも胸が躍ります。斷然、私を愛して下さるモダーンなお方からの御申込を期待して居ります。



正解者には抽籤でこんな立派な賞品を差し上げます　奮つて御應募下さい

懸賞

等	賞品	數量	人數
特等	花嫁人形硝子箱入 持参金拾圓宛付（高さ二尺）	一人宛	二名
一等	上等三ツ重[illegible]	一本宛	五名
二等	大型姿見鏡臺	一臺宛	十名
三等	銘仙五枚組座蒲團	一組宛	二十名
四等	ヘチマ特製 [illegible]青銅火鉢	一個宛	三十名
五等	蒔繪上等針箱	一個宛	五十名
六等	特製洗面器	一個宛	百名
七等	ヘチマペーラム（大十五錢入）	一本宛	五百名
八等	ヘチマコロン（三十五錢入）	一本宛	一千名
九等	ヘチマクリーム（[illegible]）	一個宛	二千名
十等	花嫁寫眞入化粧石鹸	一個宛	一萬名

送料は凡て本舗の負擔です

應募規定

用紙 ヘチマクリーム御愛用の印として御使用済のヘチマクリームの空函を送つて下さい（又は官製ハガキ）

書き方 空函なそのまゝ折疊んで裏面へ姉妹の歳とヘチマクリーム御買求めの店名とこの懸賞御覧の新聞名とあなたの住所芳名を必ず御明記下さい

送り方 空函は何枚お出しになつても差支ありませんがその一枚一枚に必ず前記の通り御記入の上開き封にし二錢切手を貼つて御差出し下さい

宛名 東京市日本橋區横山町一丁目　ヘチマコロン本舗　ヘチマクリーム本舗　天野源七商店花嫁係

締切 昭和七年一月末日

抽籤 昭和七年二月中に吉日を選んで嚴正に行ひます

發表 三月中旬本紙上

せきどめ感冒に 浅田飴

本舗 東京・大阪 堀内伊太郎

主効
たんせき一切
感冒、弱き人
咽喉の悪き人
病後の衰弱
老人小兒の補血
等に特にお奨めす

胃腸 エビオス

潑剌たる健康體を造る

天高く馬肥ゆる秋は食事が進み體重が増し元氣旺盛となるなど、健康に惠まれたる喜ばしき季節です。病者は健康へ健者は强健へと進む絶好の機會です。この際エビオスの御服用が第一です。

胃腸病は速に治癒する

胃腸病を根本に退治するには、エビオスを服む事が第一番です。慢性胃腸病、胃酸過多、消化不良、常習性便秘、下痢症等の胃腸病にエビオスは素晴しい効目があります。衰弱してゐる器官に復活力と新生力を與へますので、生れ變つたやうに完全な丈夫な胃腸となります

肺、肋膜炎は榮養が第一

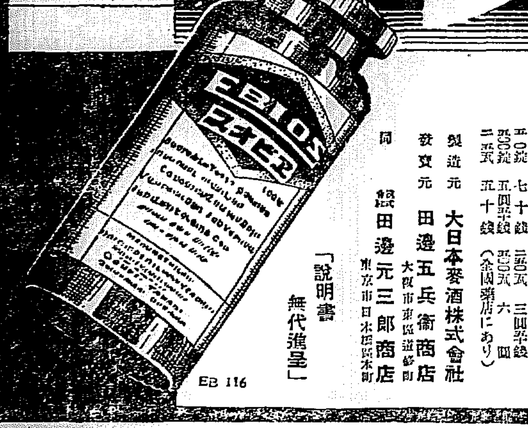
肺結核、肋膜炎、虚弱者は榮養が治療の最大要件です。エビオスは衰弱器官に復活力を與へるは勿論第一に食慾を盛んにし攝取したものは血となり肉となつて體を造ります。尚エビオスはそれ自身が榮養になり潑剌たる元氣を湧き起し見違へる程の健康體とします。

脚氣にはエビオス

脚氣はヴイタミンBが體に缺乏してゐる爲に起ります。エビオスは脚氣の專門藥として發賣されてゐる如何なる藥劑よりも多量にヴイタミンBを含んでゐる事は、多數醫家が實驗證明されてゐます。從つて脚氣の治療劑として最も優れてゐると共に豫防劑としても最適です。

乳質が良くなり分泌が盛になる

お乳が出ても質が悪るかつたり質が良くても分泌が尠なかつたりする場合にエビオスを服みますと不思議な程に効果があります。質のよいお乳が滾々と泉の様に分泌します。これは大勢の婦人から非常なお讃を戴いてゐます。先日も、「エビオスは常備藥なり母の愛」とこんな句が一人で出來たと喜び狀を寄せられた御婦人もある位です



用量一日三瓦（錠剤六個）

粉末 一〇〇瓦 一圓七十錢
錠剤 一〇〇錠 一圓三十錢

五〇錠 七十錢　[illegible]瓦 三圓半錢
[illegible]錠 五圓半錢　[illegible]瓦 六圓
二五瓦 五十錢（全國藥店にあり）

製造元 大日本麥酒株式會社
發賣元 田邊五兵衛商店 大阪市東區道修町
同 田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町

「説明書 無代進呈」

EB 116

感冒の用心

補血强壯増進劑

ブルトーゼ

厚着、重ね着よりも、感冒位にビクともせぬ身體を養ふことが肝腎殊に、晩秋に激増する呼吸器病の豫防と治癒にはブルトーゼの常用あるのみ！

全國五百有餘著名病院御採用

ブルトーゼは滋養蛋白榮養素「プロタルビン」と有機鐵の鞏固な結合體ですから

少量で 偉大な効果があり消化器を勞せず迅速に同化吸收せられます

榮養を 佳良ならしめて新鮮な血液の補給を旺盛し體重を増加します

精力を 旺盛にし根本的に健康を改善し均整のとれた肉體を創ります

貧血諸症に 單味ブルトーゼ（半ケ月分 [illegible] 一ケ月分 [illegible]）
神經衰弱に アルゼンブルトーゼ（半ケ月分 [illegible] 一ケ月分 [illegible]）
虚弱兒童に ヨードブルトーゼ（半ケ月分 [illegible] 一ケ月分 [illegible]）
疲勞恢復に キナブルトーゼ（半ケ月分 [illegible] 一ケ月分 [illegible]）
呼吸器病に グアヤコールブルトーゼ（半ケ月分 [illegible] 一ケ月分 [illegible]）

活動の源泉（小冊子）申込次第進呈

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町三

B-397

赤玉ポートワイン愛用家
百萬人優待特賣
自轉車
三方桐二重箪笥
洋服箪笥
ラヂオセット
銘仙夜具
白金腕時計
應募者百萬人全部へ・・・・
歯磨スモカ
一罐宛贈呈
一等 白金腕時計 一個 一千本
お氣に召さねば…… 三方桐二重箪笥 一棹 銘仙夜具 一流 洋服箪笥 一棹 ラヂオセット 一組 うち一品
二等 自轉車 一臺 二千本
お氣に召さねば…… 総桐用箪笥 一棹 英國製洋服地 一着分 三面鏡化粧臺 一個 籐椅子セット 一組 うち一品
三等 洋食器セット 一揃 三千本
お氣に召さねば…… 純毛毛布(二枚續) 一枚 純銀製コップ台 六枚一組 會席膳 五客 銘仙座布團 五帖 うち一品
四等 特製化粧石鹸 一打 四千本
五等 特製コンパクト 一個 一万本
赤玉ポートワイン
ぶどう酒
優待方法
赤玉ポートワインの包紙のレッテルを完全に切抜いて二枚 各その裏面に住所氏名をハッキリ書き 二枚を一纏め 開封で二錢切手を貼り左記へお送りあれ 抽籤の上 當籤者へお望みの景品を贈呈す(住所氏名不明瞭・レッテル不完全・一枚づゝ・別封等は無效 尚數口應募の場合一括送付は差支ありませぬ)
歯磨スモカ 一罐づゝ
この催しの記念を兼ね歯磨スモカ品質宣傳の爲正規の應募者百万人へ贈呈
募集総數 百万口(レッテル二枚一口)
締切 昭和七年三月十五日
區域 全國・殖民地(但台灣を除く)
抽籤方法 一口毎に抽籤券一枚呈上 一千口一組 當籤番號共通 新聞警察代理店立會 嚴正抽籤
當籤發表 昭和七年四月十日本紙上に當籤番號發表
景品引換 發表後二ケ月以内
レッテル送リ先 大阪市東區住吉町 赤玉ポートワイン本舗 サービス係
注意 レッテル投函日の御記入なき御照會にはお答へいたしかねます
1,000,000

金剛玉枝孃とサーワ粉白粉　煉白粉

白粉はチタニウム白粉
チタニウム白粉はサーワ白粉
煉白粉に就て　三木元子女史

歐羅巴には有りませんやうですが、從つて之は日本或ひは支那等の特色のやうに成つて居りますのですが、煉白粉と申しますものが古くからお化粧には缺かされないものに成つて居ります。如何に舶來の粉化粧が流行して參りませうとも、矢張濃化粧、厚化粧ななさいますには、何うしても此煉白粉が無くては適ひません。

然し含鉛白粉では、何も知らなかつた昔ならば兎も角も、鉛毒の怖ろしさが嫌といふ程身に沁みて來て居ります現今では、何うにも致し方はありません。絶對に鉛分を含まないで、それでゐて此含鉛白粉と全く同じに附着、伸びの好いチタニウム主劑のサーワ白粉が發賣匆々皆様方の非常な御愛用を得て居ります所以も茲にあります譯で、全く美しく冴えます上に、顔も荒に傷げませんのが此白粉で御座います。

[illegible]

のとで、自然水が浮いて白粉分は下の方へちよつと固く締つて居ります事もありますのですが、お使ひの前に内容を掻交ぜて頂けば宜しいので、先づ必要だけの分量を白粉皿へ取分けて頂きます。

然し其際從來の[illegible]といふ事がお忘れないやうに、と申しますのが、此白粉の特長として、前申します非常に伸びが宜しく、つまり手離しくいへば、被覆力が大變大きく、[illegible]濃く冴えた白粉だからでございます。

さて前篇に取分けました煉白粉へ好みの適量水を入れます。濃く溶きたければ少く、薄目を望まれば比較的餘計に、と云つた譯で、指先で之を成るべく良く煉伸ばす程よろしいので、其結果は[illegible]げました白粉面へ、此白粉の特長[illegible]

れて居りながら、而も必要な濕ひな皮膚に持たせますだけの皮脂は殘つてゐるといふ、然うした手際が必要なので、餘り化粧下としてクリーム類を除外に用ひるのは寧つて白粉を流らす結果に成りますのですから、サーワの化粧水の瓶なよく振つて丁寧に附けられた丈位のところが、特に御熱心者などには此白粉が附け易いかと存じて居ります。

尤もお寒さに向ひます折柄、皮膚のお手入としてサーワのクリーム類をお用ひは、お肌膚のために誠に宜しいので、然し化粧下としてお用ひの節は、よく〳〵生地へお擦込の上、其跡はガーゼか何か柔かい布でお拭除りが、必ず御肝腎な心得いのでございます。

そしてサーワ白粉は薄い目にお[illegible]

チタニウム主劑　サーワ白粉の特長

（一）[illegible]に崩れず、また剝げ落ちません◇

（二）[illegible]◇

（三）[illegible]なつけた丈でも美しく附きます◇

（四）特に被覆力大に良く冴えるから[illegible]◇

（五）乾きが遅い方ですから、[illegible]と成つて跡無く飛んで了ひます◇

（六）含鉛白粉と同じに、顔のみか手足までも[illegible]く沈んで、[illegible]◇

（七）此白粉で化粧して置いた顔は、[illegible]つて、[illegible]麗る好かな美しさに、寫ります◇

（八）[illegible]で溶けば、[illegible]

[illegible]

自然で美しいサーワ白粉の粉化粧
舞踊家　金剛玉枝孃

[illegible]サーワのクリームが[illegible]

サーワの[illegible]もいで[illegible]

[illegible]が必要でございます。

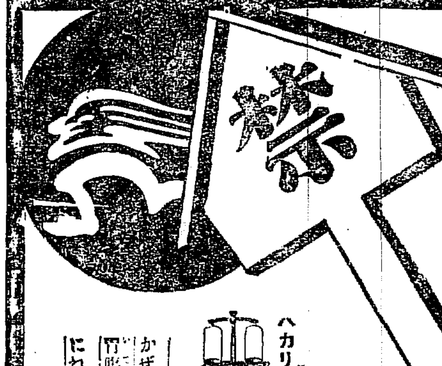
近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが續々發賣されて居りますが、之等は三木完子女史研究創製のこのサーワ白粉とは全く品種を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣。御注意の程を願ひ上げます。

特製　リベール
心配は絶對ご無用
そのキヽメ何者も及ばず
定價二円、三円、五円、十円
大阪市南久太郎町
竹村製劑所
振替大阪三六〇番
全國到る處ノ藥店ニアリ

事務所作業請負
家具製作直賣
佐伯家具店

内科・小兒科
小林病院

ロシヤ飴
安東縣市場通
大山堂



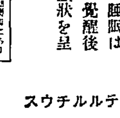
ハカリ印のヘブリン丸
忍び寄る秋、身に泌む冷氣
ねびえ用心！かぜ御用心！
かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です、胃腸を害せず、心臟を保護し、頭痛を鎭め、副作用なく、穩やかにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります
二十錢（三日分）より、各藥店にあり
大阪市北濱
參天堂株式會社

肌色の魅力!!
魅力の肌色!!

▲だん然人氣の肌色の白粉—
肌色美顔水
何でせう……？
白すぎるお化粧は態とらしく
肌色すぎても不自然です
白すぎず肌色すぎず
自然で清新で生氣に滿ち
本當に新しい美の感じの出る
肌色の白粉は何でせう？
水白粉では肌色美顔水
粉では肌色の美顔粉白粉
これこそ肌色界の新刺戟
非常な評判になつてゐます！

肌色美顔粉白粉
色の白くない方
脂肪性の方……年
配の方にも適切

—肌色美顔水愛用家に—
無代進呈
▲當分の内…
肌色美顔粉白粉（小型）
進呈お送り申上ます！
進呈方法
▲肌色美顔水の中の說明書の餘白に……お所お名前と此廣告御覽の新聞紙名を明瞭に記入して左記本舗サービス係へお送り（開封なれば郵券は二錢）の方に右說明書一枚に付肌色美顔粉白粉（小型）一個宛進呈御送附申上げます。至急お申込み下さい！
美顔白粉本舗
株式會社　桃谷順天館　サービス係
大阪市港區市岡元町五丁目



アダリン
催眠鎭靜劑
アダリンは無味無臭、服用容易、持長連用するも副作用、習慣性を來さず。その睡眠は極めて自然的にして、覺醒後は爽快、何等不快症狀を呈せず。
各地藥店にあり　說明書進呈
二〇錠（〇・五）壹圓五錢
一〇〃（〃）四拾六錢
獨乙バイエル社製
バイエル・マイステルルチウス
藥品合名會社
神戸郵便局私書函一〇七番
AD 168 n

このアイフこそ貴下の胃腸病に最も適切!!

獨特の治創 鎭痛 收斂作用

單なる胃腸强壯劑や消化劑に頑固な胃腸病の快癒を期待するのは迂遠も亦甚しい。直接患部を治療するアイフの服用こそ快癒への最捷徑だ

アイフを服用すべき病名

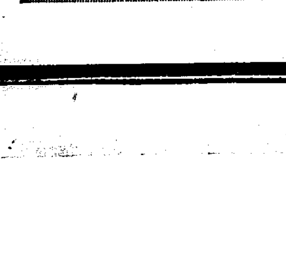
◆急性胃加答兒 ◆慢性胃加答兒 ◆胃酸過多症 ◆胃液缺乏症 ◆胃アトニー症 ◆胃擴張 ◆慢性胃弱 ◆急性腸加答兒 ◆慢性腸加答兒 ◆大腸加答兒 ◆結核性下痢 ◆神經性下痢 ◆腸潰瘍 ◆下痢性胃腸炎 ◆初期胃癌胃潰瘍及腸結核及び腹膜炎

慢性胃腸加答兒

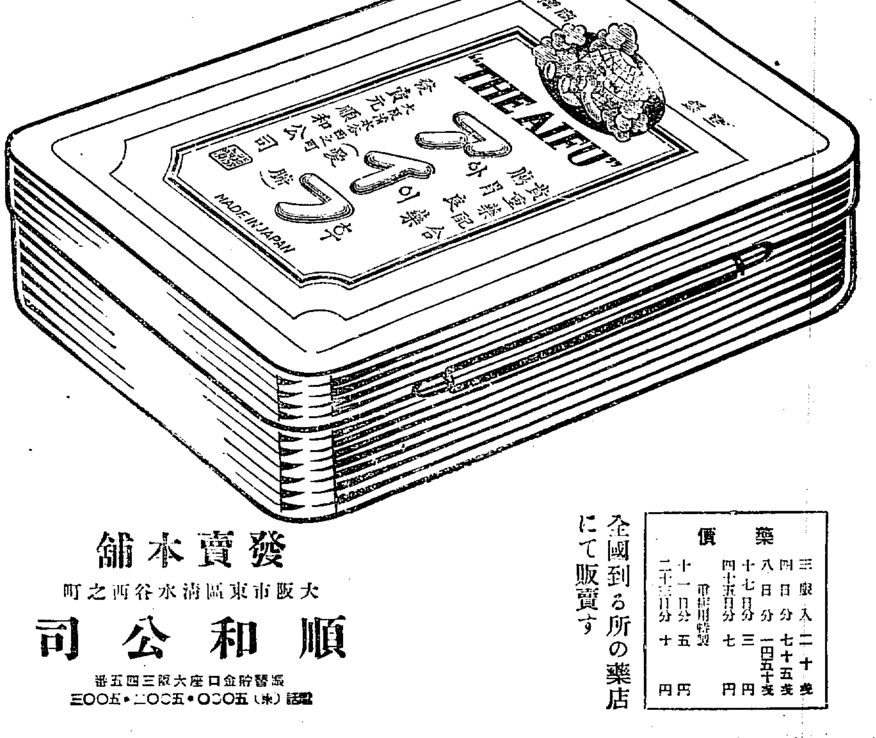
は實に治り難い病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じて內壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
●腹膨りゴロゴロブツブツ鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
●元氣衰へ顏色惡く神經過敏にて短氣となり
●肺尖肋膜に故障を生じ熱出で夜眠られず
●少しの酒や不消化物を食すも覿面下痢し痛み
●大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症狀には是非アイフを服用されよ

アイフは胃腸病に對し實に適切なる良藥にして、その主藥は腸胃內壁の潰瘍面又は糜爛面に附着して、炎症を鎭め粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動亢進を制し下痢を止め痛みを鎭靜す。故に病源を治療して急性慢性の胃腸病を快癒せしめ更に胃腸の機能を旺盛にし食慾を進め榮養の吸收を良くし血色を加へ體重を增し元氣健康を著しく增進せしむ



この胃腸病はアイフで治る



發賣本舖
大阪市東區淸水谷西之町
順和公司
振替貯金口座大阪三四五番
電話(本)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

藥價

三服入	二十錢
四日分	七十五錢
八日分	一円五十錢
十七日分	三円
四十五日分	七円
徳用特製 十一日分	五円
二十三日分	十円

全國到る所の藥店にて販賣す

節婦實傳 維新俠艶録 (129)

楢爪彦七氏作
竹内静古氏畫

出師 (五)

「なんちや、飛んだ邪魔をいたすではないか」

桂は斯う言つて素ばやく幾松の手から徃血を受け取つた。

「これへ、ちやんと書きつけておすさかい。より見とくれやすや、ほんまに、命の、擦り減るやうな思ひで窃み聞きしましたんやさかいに、粗末にすると罰があたりまつせ」

「徃事の多い輩は、あてにならぬといふが……」

「あれや」

幾松は呆れて眼を瞠つた。

「なんぼ剣になつたかて、あんたはんにかゝつたらまるで[illegible]腕押しや」

京の夜――

暢和として。それはなんといふ聯けさであらう。

伏見、嵯峨、八幡、山崎のあたり、山崎から天王山にかけては凄をこめての大篝火が、錦旗天を焦

してゐるのに、その長州藩の謀臣と仰がれる桂小五郎は、かうした寸隙の間にも幾松にたはむれるほどの心の餘裕を忘れぬのだ。

事實は、どんな場合にも、常に餘裕しやく／＼たるものであつたのだ。

「さて――と、それではこれで別れると致さう」

桂は、幾松から受取つた書付をふところ深くしまふと、袂を分つて行かうとした。

「待つて……」

無論幾松は立ちふさがつた。

「この夜更けにどこへ……どこへ行かはるにしてからが、新撰組の衆か會津の見廻り組の衆に見つかりまつせ、幾つ首があつても足らん筈のあんたが、そないに無理をしまへんと、どうぞあての家に來とくれやす」

命しらずの大膽さが、うれしいと思ふよりもうらめしく思つた幾松は、もし萬一の事があつた時の自分の嘆きを思つてはくれぬのかと腹が立つてならぬのだ。

「このまゝ歸つてはならぬといふ

のか」

「さうどすえ、ほんまに心配せ、あては、もう……」

「はゝゝゝ、幾松、桂には膽もある。魂もある。新撰組や見廻組が何人狙ひ寄つて來ようとも、掠り傷一つ負ふものではない。然しそなたの深切には、惜の髄まで痛められるぞ」

桂は、去なしもない幾松の心を抱して、連れ立つた。

あれほど狙つた新撰組や京町奉行から大阪、堺と連絡を取つて、いづれも手附の同心目明しが捕物網といふ捕物網を張りめぐらしたなかで、捕られず縛られず、もとの三本木の家に無事の姿を見せてゐる幾松――

彼女の身邊は、もう安全なものとなつたのだらうか?

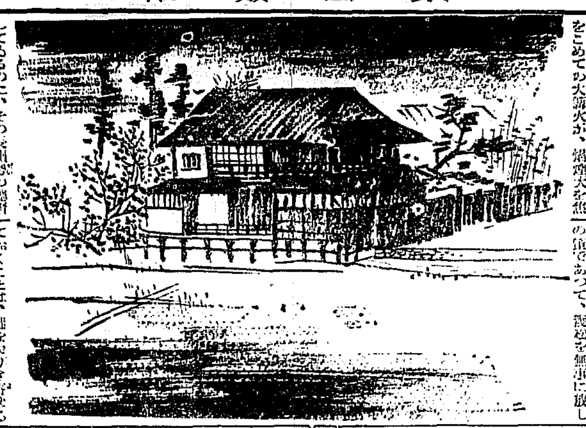
否!否!否!それは幕府の苦肉の策であつて、幾松を無事に放しておくことは、桂をおびき寄せる手に絶好都合のよい餌なのであつた。密偵の女としての幾松には十手捕縄で追ひ詰める必要はあつても、その大將を引き寄せる手綱は、いまは桂を引き寄せる手段に用ゐる方が、當然策を得たものである。

その桂が、いまし幾松に手を執られぬばかりにして、三本木の家に納まつた。

「ほんまに嬉しいこと、でも密懐やわ、ぴく／＼もので待つたあてには、もうなんのお咎めもない積りどつせ」

「何より直談だや。だが幾松、かやうに綺麗に囲まれてゐる所の中で、安閑としてそなたと酒宴をしてゐる圖などは、關東の[illegible]れ者の無風流に見せびらかしてやりたいの」

流石に、一室におちついて氣楽さと光とさとで、桂小五郎も笑を綻ばせてゐた。



京染なれば京屋

國粹銘菓 たかはしや

佐々木胃腸病院 京城明治町二丁目 入院随意 電本三八七三 一七一六

今日の新刊

總督府圖書課調査

朝鮮全羅道 黄海寺友(十一月號) 安田思水▲國北朝鮮(十一月號)平戸谷正路▲半島時報(第四號)平壤府▲女性と家庭(十一月號)高畠幸一▲校友會雜誌(第十四號)早川獣次▲京城日用便覽(第七號)阪田一郎▲川崎(十一月號)… [illegible]

出版界

●昭和(十一月)上海における排日運動(本原又三郎)支那興論家の實例(植田捷雄)その他(十錢)大連滿蒙社 ●モーター(十一月)五十錢、東京坂本龍馬町三ノ一極東時報社 ●婦人と新社會(十一月)山田わか主幹誌(十錢)東京四谷南伊賀町四十二の社 ●勞農(十一月)統一の名と統一 …

●京城法政雜誌 ●朝鮮(十一月)[illegible] ●執道(八號)昭和六年朝鮮詩壇 ●司法協會雜誌(十一月)四十錢 ●朝鮮山林會報(十月)三十錢 ●久木(十一月)歌誌(三十錢) ●滿洲評論(十號)滿洲事變の社會的意義と半獨立國家成立に關する考察 ●臓珠雜誌(十一月)廿五錢 ●局友(二一號)京城遞信局友會 ●國際通信(一六〇輯)滿洲に於ける日支衝突事件を如何に觀てゐるか?(二十錢)東京丸ビル國際通信社 ●大阪化粧品商報(一七二號)十錢、大阪市南區[illegible]町二丁目その社

ラヂオ

JODK＝廿三日(月曜日)

午後〇時四〇分 氣象概況、各地天氣概況 仁川觀測所發表

同一時〇分 宗教と講劇(子供の爲に)

一、宗教 イ、たちわたる ロ、おのづから 京城竝正日曜學校

二、聖劇 泣き銀杏 宮本龍鐵 蜂谷 宮園

(配役) 日昭上人 濟田 德輔 日朗上人 高橋 武夫 日頂上人 森 有吉 劇中の挿話 村 旭行

同一時五分 ソプラノ獨唱 中村 慶子 ピアノ伴奏 中村 [illegible]

一、歌劇 [illegible]中より、ツールデイ作曲

あゝそは彼の人か 花より花に(仲唱)

二、パリの屋根の下(土屋譯)

三、南洋の島(濟田龍介作詩、弘田龍太郎作曲) 西條八十作詩

四、「風に寄せてうたへる春の歌」より たゝへよ、しらべよ、歌ひつれよ

(三木露風作詩、山田耕作作曲)

五、スパニツシユ・セレナーデ ビゼー作曲(伸唱)

同二時五〇分 ニュース

同三時〇分 運動競技(B)日米野球試合實況(甲子園球場より)

同五時四五分 ラヂオ體操、今晩のプログラム發表

同六時〇分 お話(B)商業の都大阪(テキスト一七ページ) 理學博士 高岡 [illegible]

同六時三〇分 [illegible]

同七時〇分 ニュース、翌日のプログラム發表

同七時二〇分 商業ニュース(A)京城

同八時〇分 連續講談(B)[illegible]

同八時二〇分 (B)[illegible] 江頭林林郎

一、池端 二、勇敢なる水兵 三、橘中佐 四、赤十字行進曲 五、凱旋行進曲 官設樂隊奏 外數名

同八時五〇分 浪花節(B)[illegible] 天光軒満月

同九時三〇分 氣象概況、各地天氣概況、仁川觀測所發表

子供の爲に

今年は日蓮上人の六百五十年遠忌に相當しますので記念する爲に色々な催しがありましたが、DKの放送はこれまでみんな大人の爲ばかりでした、そこで今日は祭日のお暇を利用して子供さん方の爲に京城日曜學校の方々が放送して下さる事になりました。宗教と劇の放送です

一、イ、たちわたる、みのうきくも、はれぬべし、たゞ血みのりの、わしのやまかぜ

ロ、おのづから、よこしまにふるあめはあらじ、かぜこそ、よはの、まどをうつらめ

岡田八重子 歌代美枝子 江口妙子 江口雪子

二、聖劇 泣き銀杏

大聖人は身延の御山を下り池上の本門寺に入られて、多くの弟子と信徒を集め安國論を講説せられました、折から秋の寂寞に不思議や夜の花咲き、長老日昭上人の打ち鳴らす鐘の音と共に御入滅になりました。悲に沈んで御弟子方は各地に法華を布かれましたが、四海に題目をあげる大なる法要を行ひましたけれど、六老僧の一人日昭は止むに止まれぬ法論のため破門されました

父なる宗祖に非難せられた日頂上人は、その身を京都守護職として[illegible]

ソプラノ獨唱

午後一時〇五分 中村慶子

名ソプラノ歌手として、ラヂオ放送によりお馴染の中村慶子孃はこの度來城を機會にDKのマイクに立たれる事になりました。DKよりは二度目の放送です

二、パリーの屋根の下、なつかしの思出にさしぐむ涙、マロニエ花は咲けど戀しの君いづこ、パリーの屋根の下に住みて樂しかりし昔、燃ゆる瞳、髪の言葉、やさしかりし君よ鐘は鳴る／＼マロニエの並木道、パリーの空は青く晴れて遠き夢をゆする

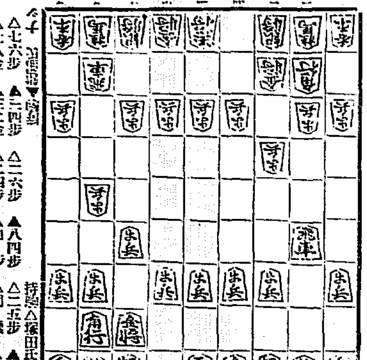
三、南洋の島 イ、島に行きましよ、マリアナ島に、たべる物には、お金がいらぬ、パンの木もある、ココ椰子もある

ロ、島はよつとこ、バラオの島も限はないてい、脚下の案ぶき屋根はさよ／＼海から來るよ

ハ、船は丸木で、お手がるながら舟のうで木に浮島つけて、ちやんと沈まぬ用心ぶかさ

四、「風に寄せてうたへる春の歌」より、たゝへよ、しらべよ、歌ひつれよ、たゝへよ、しらべよ、歌ひつれよ、げに眼はへる戀なることの幸よ

將棋新手合 一



(圖は二六飛までの局面)

平香交 ▲四段 於東京市日本橋 塚田正夫(東京)

平手先 △二段 [illegible]

持駒△塚田氏 歩

△七六歩 ▲八四歩 △二六歩 ▲八五歩 △二五歩

△七八金 ▲三二金 △二四歩 ▲同 歩 △同 飛 ▲二三歩

△二六飛 ▲六二銀 △四八銀 ▲五四歩 △五六歩 ▲四一玉

△六九玉 ▲七四歩(以下次號)

(備考七段評註)註最近の相懸戰法は、殆んど完成に近い位に研究されてゐる。故に專門家は段位に拘らず、同型の陣容が稍々中盤迄は指し得るのである。而して敗束に移る間から、段位の相違が現はれてくるのである

(後手)前途を案せず、四一玉とよるのは聊か端攻めを誤りか甚要な意味である

(先手)敵と同様に六九玉とよるのは穩和である

櫻島醫院 內科、外科、性病科 産婦人科、小兒科 京城府旭町二丁目

全三坂通分院 院長 櫻島成高 女醫 同 重子

虛弱に滋養と強壯 無臭ニンニクエキス

滋養 卵油 鰻油 井上又七

演藝案內

大正館 櫻井町

○○自慢 何が彼女を裸にさせたか

東亞倶樂部

女難の與右衛門 大岡政談 伯林の尖端兒 樂園に泣く女

中央館 若き女性におくる スポーツ王國 忍術浪花行脚

朝日座 本町五丁目

樂天會 日曜日 恩義 我まゝと強情 三味線に惚れた話

京龍館 大岡政談 激流に逆ひて 商船學校時代

京城演藝館 小唄劇ノ開祖 萬才界ノ人氣王 橘家太郎一行 橘家菊春

女給 問題ノ本人 小夜子 君江

浪花館 ハレー氏大一行 萬歳 モダン漫談 學者大

喜樂館 源太時雨 やきもち讀本 中村慶子 關紫好

朝鮮劇場 有頂天時代 海魔

阿波共同汽船仁川出帆 利通號 芝罘、威海衛、大連行 長山丸 仁川出帆豫定 野口商會 鮮航同盟會 仁川支部

一人一個一月半!

品質本位

たとへ一個の石鹸でも經濟に使ひませう

人の生活になくてならぬものほど良く廉くなければなりません花王石鹸の信條はそれです。

洗顏・手洗・入浴と毎日、普通にお使ひになつて、一人一個一月半――これが純良石鹸の御使用常識です。

お使ひになる身になつて苦心した花王石鹸は同工場獨特の枠煉法と云ふ製造工程で作られる爲に要るだけ溶けて無駄減りしない特長を存して居ります。

純粹度九九・四%

正價一個十錢

東京日本橋 花王石鹸本舗
大阪横堀 長瀬商會